

# 日本語教師研修記録

第 12 回

1991年8月

国際協力事業団  
移住事業部

移 海
JR
91 — 8





# 日本語教師研修記録

第 12 回

JICA LIBRARY



1096529(1)

23423

1991年8月

国際協力事業団  
移住事業部



国際協力事業団

23423

## 序 文

国際協力事業団では、主として中南米に移住した日本人の子弟に対する日本語教育の振興のために、昭和54年度より日本語教師の本邦研修制度を設け、実際に現場で日本語教育に携わる指導者・教育者の育成に努めてきた。来日した研修員は本邦において外国語としての日本語教授法、並びに日本語教育に関する幅広い教養・知識を習得し、帰国後に2世・3世を始めとする日系人や居住国の住民に対して効果的な日本語教育を行ってきており、現地日系社会において高い評価を得ている。また、今回までに通算12回、累計254名の教師が本制度による研修を修了して、それぞれの居住国で教鞭を振るっている。

今回、平成2年度に受け入れた3カ月コース20名、並びに1年コース12名の研修内容と各研修員の研修報告書抜粋をまとめ、本報告書を作成した。本書中に、平成2年度に移住研修員受入事業に係るコース名称・用語等の統一を行ったために、若干の用語等の食い違いが見られるが、ご容赦願いたい。

本書作成に当たり、研修に協力された関係者各位に深甚なる謝意を表するとともに、今後とも本制度改善のための更なるご協力とご鞭撻とを期待するものである。

平成3年8月

国際協力事業団移住事業部長

鍋木 功



3ヶ月コース



東北研修旅行・十和田湖にて



研修修了式後のお別れ会にて

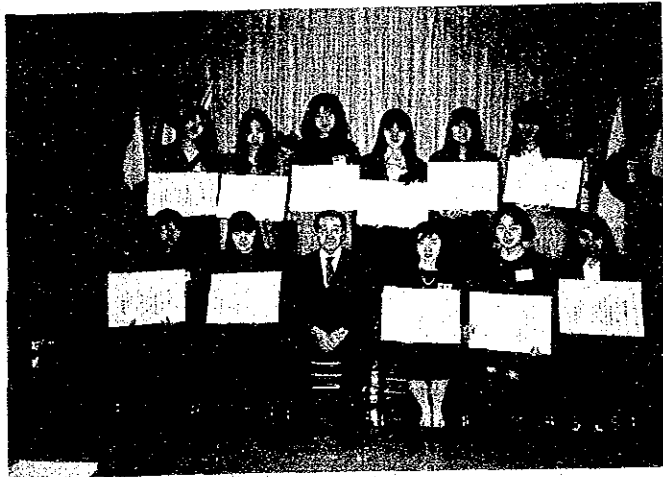




12ヶ月コース



玉川大学修了式の日



研修修了証書とともに



## 目 次

序 文

写 真

### I. 3カ月コース研修記録

1. 研修員リスト
2. 研修日程
3. 研修所感

### II. 12カ月コース研修記録

1. 研修員リスト
2. 研修日程
3. 研修所感

### III. 受入実績（昭和54年度～平成元年度）



## I. 3カ月コース

1. 研修員リスト
2. 研修日程
3. 研修所感



## I-1. 研修員リスト





# 日本語教師本邦研修Aコース(3カ月コース)

研修期間：1990年6月13日～1990年9月12日  
研修機関：海外研修センター・三川学園他

No.	事務所	氏名	地名	性別	年齢	出身地	卒業	研修校
1	アルゼンティン	高橋 隆雄	ブエノス・アイレス州ブエノス・アイレス市	男	34	北海道	大	ノルチ日本語学校
2	アルゼンティン	アラガシ 美穂子	ブエノス・アイレス州ブエノス・アイレス市	女	43	静岡県	専門学校卒	日三学院
3	ボリヴィア	白根 光子	サンタ・クルス県サンタ・クルス市	女	38	長野県	中	サンタ・クルス日本語学校
4	ブラジル	岡田 俊子	ブラジリア連邦区	女	46	東京都	高	生島の森日本語学校
5	ペレーン	小野 高子	パラ州カピタンポソン市	女	52	山口県	専門学校卒	カピタンポソン日本語学校
6	リボ・チ・リキチロ	福永 ヨツ	ミナス・ジェライス州サンゴルド市	女	52	鹿児島県	高	カルモ日本語学校
7	リボ・チ・リキチロ	福永 隆雄	ニスピリット・サント州ビットリア市	女	37	北海道	大	ビットリア日本語学校
8	リボ・チ・リキチロ	柳 雅子	セルジッペ州アラカジュ市	女	26	*福島県	大	セルジッペ日本語教室
9	サン・パウロ	神野 昌子	サン・パウロ州サン・パウロ市	女	49	秋田県	看護学校卒	日本語普及センター付属ジャパクワラ校
10	サン・パウロ	飯沼 佳子	サン・パウロ州ブルデントン市	女	47	兵庫県	大	かしもと日本語学校
11	サン・パウロ	鈴木 幸子	サン・パウロ州サン・ベルナルド・ド・カンポ市	女	50	埼玉県	高	ジョルダノボリス日本語学校
12	サン・パウロ	丹 族 美 香	サン・パウロ州マリリア市	女	48	香川県	専門学校卒	マリリア日本語学校
13	カナダ	久保 三子	ブリティッシュ・コロンビア州バーナビー市	男	34	*広島県	大	バンクバー日本語学校
14	カナダ	清水 昌紀	アルバータ州カルガリー市	女	37	東京都	高	カルガリー日本語学校
15	コロンビア	嶋 田 アドリアナ	バージェン県カリ市	女	28	東京都	専門学校卒	コロンビア日系人協会附属日本語学校
16	メキシコ	田内 いずみ	メキシコシティ	女	29	東京都	大	日本メキシコ学院
17	パラグアイ	菅原 珠子	イタプア県ラ・パス市	女	42	長野県	小	ヒラボ中央日本語学校
18	パラグアイ	島中 静子	イタプア県ペリヤビスタ市	女	41	山形県	看護学校卒	ラ・パス日本語学校
19	ペルー	大植 源子	リマ市	女	34	京都府	大	いちご文化協会日本語教室
20	ペルー	三王 敏子	リマ市	女	51	沖縄県	大	ペルー日系人協会文化財団日本語講習会

\*は籍の出身地



## I - 2. 研修日程



日本語教師3ヶ月コース研修日程表(6月版)

月・日	曜日	午前	前部の	午後	後の	各部	備考
6・1	金						
2	土						
3	日						
4	月						
5	火						
6	水						
7	木						
8	金						
9	土						
10	日						
11	月						
12	火						
13	水			12:30 成田着			18:00 センター着
14	木	10:00 開講式・オリエンテーション(研修日程等説明) 研修心得一研修課長・日本語教育について一総務課長		13:00 本部訪問	14:30 新宿日本語学校オリエンテーション		18:00 懇親会
15	金						
16	土						
17	日						
18	月	9:30 オリエンテーション(コース選定)		13:00 玉川大学オリエンテーション			
19	火	10:00 日本外国語専門学校オリエンテーション		15:00 研修希望校決定(海外移住センター)			
20	水	玉川	大	学	通		
21	木	所	内	研	修		
22	金	10:00 所	長	講	語	整	
23	土						
24	日						
25	月						
26	火						
27	水						
28	木						
29	金						
30	土						

日本語教師3ヶ月コース研修日程表(7月版)

月・日	曜日	午	前	の	部	午	後	の	部	空	備	考
7・1	日		東京	デ	イス							
2	月	日	本	外	国	語	専	門	学	校	通	学
3	火	日	本	外	国	語	専	門	学	校	通	学
4	水	新	宿	日	本	語	学	校	通	学	校	通
5	木	所		内			研					17:00～普通
6	金	新	宿	日	本	語	学	校	通	学		
7	土	9:30～11:30	華	通			14:00～16:00	茶	通			
8	日											
9	月	日	本	外	国	語	専	門	学	校	通	学
10	火	日	本	外	国	語	専	門	学	校	通	学
11	水	新	宿	日	本	語	学	校	通	学	校	通
12	木	所		内			研					17:00～普通
13	金	新	宿	日	本	語	学	校	通	学		
14	土	9:30～11:30	華	通			14:00～16:00	茶	通			
15	日											
16	月	日	本	外	国	語	学	校	通	学	校	通
17	火	日	本	外	国	語	学	校	通	学	校	通
18	水	三	川	大	学	特	別	講	義	終	了	16:00～修了式
19	木	所		内			研					17:00～普通
20	金	新	宿	日	本	語	学	校	通	学		
21	土	10:30～13:00	歌	舞	伎	数	室					
22	日											
23	月	日	本	外	国	語	学	校	通	学		
24	火	日	本	外	国	語	専	門	学	校	終	了
25	水	新	宿	日	本	語	学	校	終	了		修了式
26	木	9:00～12:30	三	川	大	学	夏	期	ス	ク	ー	リ
27	金		三	川	大	学	第	一	期	夏	期	ス
28	土											(7/27～8/2)
29	日											
30	月											
31	火											

日本語教師3ヶ月コース研修日程表(8月版)

月・日	曜日	午前	午後	後部の	夕食	備考
8・1	水	玉川大学	第一期	夏季	スクーリー	ング
2	木					
3	金	日本の歴史	文化	研修	(日光市)	
4	土	9:30~11:30	塾			
5	日					
6	月	10:00~12:00	新宿日本語学校	補修	講義	
7	火	演劇	教育	夏季	大学	<熱海市> (8/7~8/9)
8	水					
9	木					
10	金	報	告	書	作	成
11	土	9:30~11:30	塾			
12	日					
13	月	玉川大学	第三期	夏季	スクーリー	ング (8/18~8/19)
14	火					
15	水					
16	木					
17	金					
18	土					
19	日	玉川大学	第三期	夏季	スクーリー	ング 閉講式・修了式
20	月	登	知	整	理	18:00 ~ 懇談会
21	火	所	外	研	修	(東北方面・関西方面) (8/21~8/24)
22	水					
23	木					
24	金					
25	土					
26	日					
27	月	出	身	地	研	修 (8/27~9/8)
28	火					
29	水					
30	木					
31	金					

日本語教師3ヶ月コース研修日程表(9月度)

月・日	曜日	午前	部の	午後	後の	部の	夕	全	係	考
9・1	土		出身地研修							
2	日									
3	月		"							
4	火		"							
5	水		"							
6	木		"							
7	金		"							
8	土		"							
9	日									
10	月		帰国		帰国					
11	火			14:00 報告会	17:00 修了式	18:00 懇親会				
12	水									



日本基督教団市本会五所併修3ヶ月コースカリキュラム  
(研修期間6月13日～9月12日)

海外移住センター			玉川大			新宿日本語学校			日本外国語専門学校		
講座名	講師名	時間数	講座名	講師名	時間数	講座名	講師名	時間数	講座名	講師名	時間数
日本語教育総説	斎藤 明	8時間20分 (100分×3.7)	幼児教育論	高橋 碩	6時間00分 (90分×4.7)	初級面接教授法	江副孝子 江副 隆秀	8時間00分 (120分×4.7)	能力試験の 指標と対策	片桐 史尚	1時間20分 (100分×1.7)
日本語教育相談	斎藤 明	8時間20分 (100分×3.7)	短歌・俳句	金平 正	6時間00分 (90分×4.7)	日本語文法	江副孝子 江副 隆秀	4時間00分 (120分×2.7)	対照言語学	中西家栄子	3時間40分 (100分×4.7)
学校経営	丸山 剛	8時間(100分×4.7) ×4.7・80×1	日本文化論	瀬山 健一	6時間00分 (90分×4.7)	視覚教材 教員論	江副 隆秀	2時間00分 (120分×1.7)	広告と日本語	柿本 純夫	1時間20分 (100分×1.7)
日本語学(文字・表記・文体)	坂根 慶子	6時間40分 (100分×4.7)	表現教育 リトリミック	太弟 久夫	7時間30分 (90分×5.7)	視覚教材 (V.T.R)	江副孝子 江副 隆秀	2時間00分 (120分×1.7)	教授法	茶野 直子	2時間40分 (100分×2.7)
児童の健康と教育	鈴木 隆子	2時間00分 (120分×1.7)	折り紙	林 正之	7時間30分 (90分×5.7)	教材・教具	堀岡 秀行 江副孝子	4時間00分 (120分×2.7)	L.L授業見学	石橋 和子	1時間20分 (100分×1.7)
音 道	佐本 民雄	4時間00分 (90分×4.7)	日本語教育概論	長野 正	7時間30分 (90分×5.7)	文字・表記	江副孝子	2時間00分 (120分×1.7)	音楽教育	斎藤 明	5時間00分 (100分×3.7)
書 道	竹内千代子	8時間00分 (120分×4.7)				教授法(ペル)	藤原 幸則	2時間00分 (120分×1.7)	教材作成 ペルペフ	河原輝夫	1時間20分 (100分×1.7)
茶 道	石井よし江	4時間00分 (120分×2.7)				ワープロ練習	宮島 健次	4時間00分 (120分×2.7)	日本における 語学教育	山口百々男	1時間20分 (100分×1.7)
						授業見学	初級1.2.3 中級1.2.3	8時間00分 (120分×4.7)	話し方	友木 幹弘	1時間20分 (100分×1.7)
									教材・教員論	堀 敏子	1時間20分 (100分×1.7)
S 講座		48時間20分 (2.5.7)	6 講座		40時間00分 (2.7.7)	9 講座		36時間00分 (1.8.7)	7-7中級中実習	岩田江里香	2時間40分 (100分×2.7)
受講者人数	..	20名	受講者人数	7名	受講者人数	12名	受講者人数	13名			

その他

- (1) 幸移連の学生および学生夫妻との交流会 (6/30)
- (2) 日本伝統芸能研修 (7/21) 歌舞伎教室 於 国立劇場
- (3) 日本の歴史文化研修 (8/3) 日光市
- (4) 玉川大学夏期ゼミナール  
(1期: 7/27~8/2, 2期: 8/1~8/19)
- (5) 浜島教育夏期大学 (8/7~8/9) 於 熱海市
- (6) 研修旅行 西日本の部 (8/21~8/23) 岩崎寺・聖蹟寺・夏大寺・三寶院・金崎寺・清水寺  
東日本の部 (8/24~8/26) 早稲・早稲寺・毛越寺・田沢湖・角館・十和田湖
- (7) 出身地研修 (8/27~9/8)
- (8) 研修報告会・修了式 (9/11)

玉川大学夏期スクーリングカリキュラム

期間	時 限	講 座 名	担 当 者	
I 期	1 限	教育原理（教育の原理）	有 賀 亮 先生	
		道徳教育の研究	依 木 浩太郎 先生	
	8 : 40 ? 11 : 20	教育学演習（4コース）	小 原 芳 明 先生	
			土 山 牧 民 先生	
			方 勝 先生	
	7/27 ?	2 限	（教科）国語	徳 座 照 雄 先生
			国語教材研究	金 平 正 先生
8/02 ?	2 限	全人教育通論	石 橋 哲 成 先生	
		教育原理（教育の原理）	金 丸 弘 幸 先生	
	12 : 50 ? 15 : 30	児童心理学（児童の発達と学習）	大 井 晴 策 先生	
			（教科）国語	竹 腰 政 八 先生
			（教科）図画工作	北 山 新 一 先生 髭 川 新 三 先生 梶 原 新 三 先生
		音楽教材研究	高 森 義 文 先生	
		図工教材研究	岡 登 邦 美 先生	
	絵画制作	松 本 純 一 先生		
III 期	1 限	全人教育通論	有 賀 亮 先生	
		教育原理（教育の原理）	依 木 浩太郎 先生	
	8 : 40 ? 11 : 20	教育心理学	作 間 慎 一 先生	
		国語教材研究	竹 腰 政 八 先生	
8/13 ?	2 限	道徳教育の研究	佐 藤 正 明 先生	
		児童心理学（児童の発達と学習）	園 田 雅 代 先生	
8/19 ?	12 : 50 ? 15 : 30	（教科）国語	芳 賀 先生 野 林 正 路 先生	
		音楽教材研究	朝 日 育 也 先生	
		音楽リズム	迫 新 市 郎 先生	

# 演劇教育夏期大学カリキュラム

## 日程と内容

第1日		8月7日(火)
12:00	受付開始	
13:00	開 会	基調提案……………日本児童劇作の会 木村たかし
13:30	実践報告	成城学園初等学校児童による即興劇上演 (指導) 加藤陸雄 パネルディスカッション「子どもが創る劇とその指導」 北島春信、金平 正、蓑田正治、三友大五郎
15:30	分科会実習	(下記参照)
19:00	北から南から	(参加者全員でつくる楽しいふれあいの場)
第2日		8月8日(水)
9:00	分科会実習	(昼食を含む)
14:30	即興劇講座	即興劇のつくり方・演じ方——創作的表現活動を育てるために——
19:00	夜の集い	即興劇上演(室内キャンプファイヤーの演出)
第3日		8月9日(木)
9:00	分科会実習	
11:00	本年度のまとめと来年度への課題	
11:15	別れの集い	(参加者全員による歌とシュプレヒコールによる演出)
11:30	閉 会	

### 分 科 会

番号	分 科 会	内 容	講 師
1	幼児の劇あそび	・日常保育の中の簡単な劇遊び ・絵本を素材にした劇遊び	蓑田正治 佐藤美智世
2	低学年の上演指導	・クラス・学年発表会、学芸会等のための脚本選定から上演まで ・生き生きとした演技を引き出す指導法 ・効果・装置・かぶりものなどの工夫	三友大五郎 岡 信行
3	中・高学年の上演指導		滝井純 二宮智恵子 関 明
4	学級づくりのための劇活動	・表現を豊かにするための日常の劇的な活動 ・手軽にできる教室劇と児童の創作活動	生越嘉治 峯村一江
5	特別活動における演劇	・学校行事・集会等における演出・演劇クラブの運営とその指導・脚本の選定から上演まで ・児童の創作活動とその指導	岩崎明三 金平純
6	中学生の劇指導	・中学校演劇部・クラブの年間計画とその運営・脚本選定から上演まで・生徒の創作活動とその指導	森田勝也
7	脚本のつくり方	・素材のみつけ方、構成の仕方 ・脚色の仕方——物語を劇化するには——	金平正 木村たかし
8	ミュージカルの指導	・ミュージカルのつくり方のポイント・ミュージカルの中の身体表現・自然の動きを生かしたミュージカルの指導・劇の中の舞踊	北島春信 前野喜美子 加藤陸雄
9	人形劇実習	・人形の製作実習 ・人形の操作と演出	講師 丹下 進 (人形劇団・むすび座代表)
10	朗読演習	・文学作品の朗読実習・せりふの表現実習 ・国語教科書を上手に読むために一詞・文学作品の朗読実習	講師 富田浩太郎 (俳優・舞台芸術学院講師)
	分科会アドバイザー ・有澤弘一・岡部邦三郎・小川信夫・桜井康人 ・鈴木良雄・武田晋一・松尾桂一・森瑤子・山崎和男		



### 1-3. 研修所感



アルゼンティン国ブエノス・アイレス州ブエノス・アイレス市

ノルテ日本語学校

葛 西 豊

今回の研修にあたり、国際協力事業団、職員の皆様、講師の先生、また玉川大学や日本外国語専門学校、新宿日本語学校に対し厚く感謝申し上げます。

わずか三ヶ月の間にこれだけ多くのすばらしい研修を受けられたことは大変な喜びとするところです。研修内容についての具体的意見とか要望については、今まで海外移住センターの職員との話し合いの時や、報告書等において申し述べてきましたのでここでは省略させていただきます。現在アルゼンチンをはじめ南米各国の日本語学校の現状について事業団の職員でも知らない事が多いのに異外性を感じました。決して事業団の制度が悪いというわけではありませんが、私たち日語教師の卒直な意見を知って欲しいと思い勇気を出して書くことにしました。まず現在、日語教師の間において最も問題とされている事として開発青年制度があります。結論から述べますと、この制度は私たち現地に住む教師の職場をうばい、日語教師の水準をさらに低くするという結果を生んでいます。経営困難な中・小の日語校では、人件費節約の意味でこの制度を取り入れています。三年ごとの契約である開発青年制度は、逆にいえば三年ごとに新しい開発青年を雇えば良いこととなります。従来より生活を犠牲にして安い給料の中で一所懸命働いていた日語教師を簡単に切り捨ててしまうことを、同じ職場で働く我々もだまって見過せるものではありません。次はいつ自分のところに回ってくるかと思うと恐怖の毎日です。であれば、さっさと日語学校をやめて日本に働きに行ったほうが得という考えの人も多く、現実に教師がやめて閉鎖する学校もあり、教師不足が表面化しています。その教師不足につけ込んで開発青年制度がはびこっているのが現状です。個人的な感情ではなく、開発青年として来る日語教師の日本語能力の低さには驚かされます。はっきり言って役に立ちません。アルゼンチンにおいて2世研修会が行われておりますが、その中に開発青年も交えて研修を行わざるを得ません。その費用の負担はすべて私たち現地教師がします。また現地の2世の教師に比べてもその出席率の悪さには泣かされます。わずか数年の間においてアルゼンチンの日本語水準がかなり低下してしまった事は残念なことです。日本語教師として来る以上、もう少し日本語の勉強をされることをお推めしたい。現地としては2世の教師育成のために努力はするが、1世の補習のための講座は費用的にも時間的にも難しいと思う。

アルゼンティン国ブエノス・アイレス州ブエノス・アイレス市

日亜学院

フラガシ 美津子

初めにこの研修を企画、実施下さった国際協力事業団の方々と玉川大学の諸先生に心から深い感謝を申し上げます。

楽しい事、難しい授業や日本で見ると、聞く事、生活や習慣など全部新しく、初めての経験でした。気がついたら、すばらしい三ヶ月が早すぎてしまいました。落ち着いて勉強した事をまとめ、今後の授業、教育の一つ一つに活かしていきたいと思っております。

言葉に表わせないほどお世話になって本当に有り難う御座居ました。

ボリヴィア国サンタ・クルス県サンタ・クルス市

サンタ・クルス日本語学校

西 沢 光 子

3ヶ月があっという間に過ぎ去りました。本当に3ヶ月経ってしまったのかと疑いたくなるくらいです。

今回この研修に参加させていただいたことを心から感謝致します。参加のおかげで、生まれた日本へも来ることが出来たことは、何よりも嬉しいことでした。

私にとっては、初めてのこのような研修で現地に帰って、どれだけ活動できるかわかりませんが、やれるだけのことは精一杯やりたいと思います。今まで6年間の経験で、少しマンネリ化しつつあった日本語指導でありましたが、この研修で新しいことを沢山学び、また今度は新たな気持ちで、“ヤルゾ”という勇気もわいて来ました。

今回は、玉川、新宿、日本外国語専門語学校が選択ではじまり、センターでは耳がいたくなるほどの忠告も無視して、大半が2つの学校を選び、今日まで無事に病気もせずいられたことは何よりだと思います。今までの先輩達にはなかったもので大変役立ちました。又、現地を出る前に研修に期待したことをすべてを学ぶことが出来て、今年、新しく企画を改善された方に感謝致し、どの科目をとっても満足致しております。

この研修を企画実施して下さった国際協力事業団、また心温かく御指導下さった数々の諸先生方、親切にお世話して下さいましたセンターの皆様にご心より感謝致します。



ブラジル国ブラジリア連邦区  
生長の家日本語学校  
岡田俊子

長いようで、あっという間の三ヶ月でした。もう何年も味わったことのない、充実した楽しい三ヶ月でした。スナップ写真の私の顔は、どれも実に楽しそうで我ながら、なんて正直に顔に出るものかとあきれてしまいます。

今年の夏は例年になく、暑さの厳しい夏だったようですが、それも気にならないくらい多くの貴重な体験をすることが出来ました。

これから、日本語教師として、自信が持てるかと聞かれると返事につまりますが、教師としての姿勢、何が大切なことかということとはつかめたと思います。教師として、勿論知識は必要なことですが、それにも増して、生徒を引きつけられる人間としての魅力を持つこと、人間として自分自身を高めることが大切なことだというのが多くの先生方に接して私が得た結論です。

この三ヶ月で研修が終わったのではなくて、これからが始まりというところに立たされた気持です。でも道は教えられたのだから、がんばらなければと思います。

この研修のために、心を砕いて下さった国際協力事業団の皆様、心をこめてご指導下さった諸先生方、又、面倒な申し出を嫌な顔もせずお世話下さったセンターの皆様、本当にありがとうございました。

ブラジル国パラ州カピタンポソン市  
カピタンポソン日本語学校  
小野昌子

- ① この様な研修を受けさせて下さった事業団、又職員の皆様、講師の方々へ心よりお礼申し上げると共に日本国民の皆様へ感謝申し上げ度いと思います。
- ② アマゾンの原始林生活（水道なし＝井戸、ガスランプ、ガスレンジ＝薪）とは天と地ほどの差も感じられる。横浜の生活に日々感謝をもって過した。
- ③ 貴重な体験で得た知識、経験を生かして現地日本語教育に努力したい。
- ④ 人間性豊かな教授陣に恵まれ、教育とは如何に行うべきか、まず自分の人間性を高めるべきだと思った。
- ⑤ この様な貴重な機会に恵まれた事を心から感謝申し上げたい。
- ⑥ 百聞は一見に如かず、いつか生徒にも日本の国を一人でも多く見せたい。

- ⑦ これからもこの様な研修制度が増々、充実して多くの世界の国々の人々にも機会を与えられ、世界発展に協力されます様、心よりお祈り申し上げ、お礼の言葉と致します。

ブラジル国ミナス・ジェライス州サンゴタルド市  
カルモ日本語学校  
福 永 ヨ ツ

この度は本邦研修生に参加させて頂き誠にありがとう御座居ました。JICA移住センターをはじめ新宿日本語学校、日本外国語専門学校、玉川大学の講師の方、そして職員の皆様方の力にささえられ、恵まれた環境の中で研修に打ち込む事ができたことを心から感謝します。

教師として経験の浅い私ですので皆様について行けるか心配でした。この研修を受けるにあたってブラジル生活32年間の空白をどの様に埋めるか、又この研修で日本文化を再認識したい。

そして今後、日本語教師生活を続ける為に研修で学んだものを第一基盤とし体験を活かして子弟の為に日本と言う国をもっと認識して頂き、日本語教育活動の向上に全力を注いで行く所存です。大変お世話様になりました。

ブラジル国エスピリット・サント州ビットリア市  
ビットリア日本語学校  
松 永 味差尾

初めて日本を体験したのでうれしく感動しています。大変すばらしい色々な経験もでき、日本を知る事ができたので心から感謝致します。

この研修会で日本語教師に必要な基礎的な知識を得る事ができ、日本文化歴史、伝統や習慣、台風と地震も体験しました。

今年度のセンター関係の皆様も色々な面で大変御苦労なされたことと思いますが私は期待していた事を身に付ける事ができたのでとてもうれしく思います。

中南米の国々やカナダに関したことも色々聴き参考になりました。

三ヶ月間色々な勉強ができ、自信持って学んだ事や与えられたヒントを復習してヴィトリアで生かして行きたいと思います。

色々とお世話になった方々へ心から感謝致します。

ブラジル国セルジッペ州アラカジュー市

セルジッペ日本語教室

柳 橋 千 枝 クリスチーナ

今年は色々と変わったみたいです。

低学年を対象にしている人は玉川大学、成人を対象にして教えている人は新宿日本語学校、または日本外国語専門学校を選択することになったようです。

たったの三ヶ月間でしたが、色々学び、今はやる気とアイデアいっぱいです。さっそくブラジルへ帰って生徒達と一緒に楽しくやっていきたいと思っております。

または、研修では日本語教師としての姿勢、持っていなければならない基礎的な知識などについて考えさせられました。

本当に色々な面で勉強ができてうれしく思っております。どうもありがとうございました。

そして、お世話になった全ての方々へ感謝をこめて、またいつかどこかでお会いしましょう。

ブラジル国サン・パウロ州サン・パウロ市

日本語普及センター付属ジャバクワラ校

沖 野 日出子

- ・海外に永住しながら、その国の幼少年に（主に日系人）に日本語を教えている立場は、単に相手は生徒だけではなく父兄、所属団体とのしがらみの中で「どうしたら学習意欲がわいてくるか」、「次はなにを学びたいと考えているか」を洞察し、試行錯誤をくり返ししながら、メソッドの確立、教材の作成に骨身を削っている毎日にもかかわらず、効果もさほど上がらずこまっていた時の研修でしたので、大変恵まれた時に勉強に来ることが出来、感謝致します。
- ・三ヶ月間という長い期間、自分が生徒になって「教師は生きた教材」だということがわかりました。大勢の人との出会いの中で新たな自分を発見することも出来たし、反省させられる所も大であった。こういう自分を通し子供達がなにかを盗みとる程の関心を寄せてくれれば一石二鳥ではないかと思えます。

研修期間で得たものを少しずつ欲張らずに、現場で役立てたい。夢に終わってしまうかも知れませんが、外国での日本語教育にこれをきっかけにもう一度頑張りたいと思えます。

- ・また海外にいる私達がどの様な立場で日本語を教えているのか、またその国の日本語教育の現状に就いて、悩みを相談出来る場を設けて欲しかったと思いました。教育相談とあっても、そのような心境になれなかったことが残念に思いました。

- ・最後になりましたが研修期間中、いろいろお世話をして下さいました担当者の方、国際協力事業団の皆様、それに講師の先生方に心からお礼を申し上げます。

ブラジル国サン・パウロ州ブルデンテ市

かしもと日本語学校

榎本洋子

この研修に参加させていただきましたことに深く感謝致します。

現地の日本語教師にとって「言語は生きものである」というのが一番こわいことですが、JRという変な名称にもすっかり慣れ、たまにはドキッとする日本語にもままれながら三ヶ月がゆめのよりに過ぎてしまいました。

今回初めて三校の中から選択ということで数多くの授業を受けることができましたが計画の不備か連絡の不行届か重複した授業も多く貴重な時間を勿体ないと思ったりもしました。

研修の前期に起こりました種々の問題については上村所長はじめ八重尾、上園課長、友永さん、色々とお世話になりました。広いお心で受け留めて下さいましたことに感謝致しております。又充実した研修のためにか、後輩のためにと名分を掲げてたきらいがあったことも十分に反省いたしております。

何はともあれ、日本の空気にとっぷりとつかり、興味ある勉強を十二分にさせていただきました。楽しかった充電の日々、はつらつと若返って現地の子どもたちをびっくりさせてやろうと思っております。

ブラジル国サン・パウロ州サン・ベルナルド・ド・カンボ市

ジョルダノポリス日本語学校

鈴木不二子

三ヶ月前、長いと思っておりました研修もあつという間に終わりに近づきました。

朝夕のラッシュにもまれての通学、そしてその途上の草花の可憐さや鮮やかな色合い目にしみる緑の木立ちと次から次へと憶い出されてきます。

この日常の一コマ一コマも帰って生徒に話して聞かせようと本当に有意義な研修の日々でした。いろんな处での出会い、語り合った人達との思い出も大きな鞆にしっかり詰め込んで帰ります。この研修でお世話になった関係者の皆様ありがとうございました。これからもこの研修での数々

を活かして頑張ります。

サン・パウロ州マリリア市  
マリリア日伯学校  
丹波美香

私個人にとって、この研修は大変ありがたく、かんしゃしています。当初の期待以上の収穫を得ることが出来ました。それを現地で、どのように生かして行けるかが不安ですが、希望もあります。様々な恩恵に浴して、教材もいただけ、うれしく思ってます。ただ、難を言えば、所内研修の内容をもう少し、研修生が自由に気楽に質問出来るようなものや先生の寛容な態度が望ましく思えます。せっかく研修に来ていても受ける側が萎縮するようであれば指導者も受講生も歯車がかみ合わなく、準備された内容も、十分に生かされないとすれば、もったいなく思えます。

今回の新しい計画として東北旅行の所外研修は大変素晴らしい旅となり、その他の所外研修、出身地研修は大変よかったと思えました。これからは是非続けていただきたいです。

玉川大学の学びはとても私に教師としての自覚を与えてくれました。演劇大学、スクーリングは別の面から、教師としての自分の足りなさを教えられました。この学びも大変ありがたく思ってます。最後に、この研修を行って下さったJICAをはじめセンターの職員の皆様、諸先生方に心から御礼を申し上げ、御祝福をおいのりいたします。

カナダ国ブリティッシュ・コロンビア州バーナビー市  
バンクーバー日本語学校  
久保谷 宏

研修発表という形の口頭だけでなく、様式第6号のような規制報告書でもなく、十二カ月コースのような自分の研修課題報告書を研修生自身が、作成するように義務づけるようにして欲しい。このような形に残る報告書がもし手に入るなら、次回の研修生にとっても研修の内容を把握し易いのではないと思う。そして、このような報告書を作成したということと、それが公的機関に残るということが、自身の責任感と自信を養うためにも役立つのではないかと現在思う。

こうして研修を受けてきた研修生たちが、現地に宿題として研修課題を持ち帰り、何年か後、またこのような研修に来て、それを発表する制度があればよいのではと思う。それも一カ月ぐらいの短い期間のフォローアップ的な研修を行ってほしい。

カナダ国アルバータ州カルガリー市

カルガリー日本語学校

清水 由紀

- 即物的教授法は、三ヶ月の短期間で習得するのは無理である。自分自身の充電が充分であれば、自ずから道が開けてくると思う。
- 教える立場から、教えられる立場になり、今までまったく気がつかないで来た事が多少なりと見えるようになった。
- 団体生活を生まれて初めてしてみて、色々と人生の勉強をさせていただいた。
- 自分自身の定規で他人をはかることが、いかに愚かなことであるか、反省。
- 柔軟な精神・若い心が、生徒に接して行く上で、いかに必要かを改めて自覚。
- まったく違う20名の研修生、一人一人の必要に応じてお世話下さった研修課の皆さま、本当にありがとうございました。さぞ大変なことと、感謝しております。

コロンビア国バージェ県カリ市

コロンビア日系人協会附属日本語学校

嶋田 アドリアナ

きたいと不安とで来日した今回の本邦研修でした。この3ヶ月間む中で過ごしました。

お世話くださった国際協力事業団、研修生をうけ入れくださった日本外国語専門学校、新宿日本語学校、玉川学園、本当に本当に心から「カンシャ」いたします。

たくさんのことを学び、コロンビアで役立てていきたいと思います。

メキシコ国メキシコシティ

日本メキシコ学院

田内 いずみ

三ヶ月の研修を終え、短期間に多くのことを詰め込みすぎて消化不良の感もあるが、当初の目標でもある表現教育に関して多くのことを学ぶ機会が得られたことで、とても満足している。

最終的に、視聴覚機材を使った授業は正しく使用すれば、それなりの効果が得られるが、語学教育で一番大切なことは、人と人とのコミュニケーションであり、何も高い機械を買いそろえなくと

も授業はりっぱに成立つのだと分かった。

機械に頼り過ぎていた自分が恥ずかしく思える。

パラグアイ国イタプア県ラ・パス市

ピラポ中央日本語学校

菅原 琳子

今年度の研修は、時間的に余裕があり暑い最中の通学でしたが、何事もなく無事終了できたことを嬉しく思っております。

この三ヶ月間、家庭を忘れ勉強だけに専念できたことは大変ありがたいことだと感謝致します。

研修に招いてくださった国際協力事業団、海外移住センター、玉川学園、本当に有難うございました。

日本人の日常生活、言語活動の実態を見聞することから生きた日本語に接し、自分自身がまず日本語を学ぶことを思い、参加させて頂きました。

研修中、色々な事を習い、色々な人々との出会い、ふれ合い、一生忘れないでしょう。

また、各国の先生方の日本語指導方や苦労話など聞かせて頂き、たいへんよい勉強になりました。

この稔り多かった研修成果をパラグアイに帰って、週一回の日本語授業に役立てていきたいと思えます。

色々ご指導いただいた先生方、関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

また、もう一度チャンスがありましたら、この研修に参加させていただきたいと思っております。本当に有難うございました。

パラグアイ国イタプア県ベリヤピスタ市

ラ・パス日本語学校

田中 静子

本邦研修生としてわずか3ヶ月間の学びではありましたが、様々な教科と又、所外研修を通して歴史、文化の知識の習得ができましたことを心より感謝申し上げます。

特に自然に恵まれた緑の丘の玉川学園での学びは感銘深いものがありました。玉川のモットーとする「全人教育」は智育に偏らず、徳育、芸術、音楽、宗教と調和したものでした。ご指導して下さった諸先生方は人格的にも立派な方々で教師として常に学び成長して行かねばならないことを教

えて下さいました。

ワープロも初めて教えて頂きました。J. I. C. Aから現地の日本語校への寄贈もあり、これからの日本語のクラスもおもしろくなってゆけそうです。

指導して下さいました先生方は我々日本語教師の成長を期待されています。皆様のご期待を裏切らないよう今後も努力してゆきたいと思えます。

充実した3ヶ月間の学びに対し国際協力事業団、センターの職員の方々に深く感謝致します。

ペルー国リマ市  
いちご文化協会日本語教室  
大 植 淑 子

専業主婦である私が、息子の日本語教育というきっかけから教師になって早や3年がたち今回の研修参加となったわけだが、日本語教師としてのことだけを考えて過ごしたのはこの3ヶ月がはじめてであり、自分自身のことについてじっくり見直すとてもよい機会になった。私自身の教師としての姿勢、日本語教育への取り組み方、それは又私の所属する学校への取り組み方へとつながり、他の研修生の先生方の熱意ある姿勢ともつながり、いかにあるべきかというものがおぼろげに感じられるようになり、さらに講義を受け、いろいろな先生と接していくうちに1つの像を結ぶようになった。この気持ちを大切にもち続けたいと思っている。

最後ですが、お世話になった先生方、JICAの職員の方々、どうもありがとうございました。そして何より3ヶ月コースで知り合えた19人の先生方、本当にありがとうございました。3ヶ月主婦が家を留守にすることを許してくれた主人と2人の息子、ありがとう!!

ペルー国リマ市  
ペルー日系人協会日本語講習会  
玉 城 苗 子

移住して27年、もう一度学生になったつもりで、学生と一緒に五十音からと始めた日本語教師が3年生になって研修生として日本語研修の機会を与えて下さったJ. I. C. Aの方々、先生方に厚くお礼申し上げます。

又とないすばらしいこの体験を今後、又今、自分が何をなすべきかを常に考え、現地の日本語の普及にお役に立ちたいと思えます。沖縄語で「イチャリバチャョーデ」「一度会ったら皆な兄弟」



という言葉があります。3カ月で知り合った先生方、ほんとにありがとうございました。これが最後、と思わずに今後も一緒に連絡し合って自分達の向上に頑張りましょう。ありがとうございました。



## II. 12カ月コース

1. 研修員リスト
2. 研修日程
3. 研修所感



## Ⅱ-1. 研修員リスト



# 日本語教師本邦研修Bコース（1年コース）

研修期間：1990年4月～1991年3月  
 研修機関：海外移住センター地

No.	専務所	氏名	地区	年齢	性別	国籍	本人または家の出身地	学籍	勤務学校
1	アルゼンティン	松本 ミリアン	ミシオン・スリベル・カドール・ヘネラル・サン・マテンティン郡	25	女	アルゼンティン	長野県	高卒	ガルシアベ-日本語学校
2	アルゼンティン	藤田 ベロニカ グラシエラ	ブエノス・アイレス州 マルコスパス市	20	女	アルゼンティン	長野県	大学生	マルコスパス日本語学校
3	アルゼンティン	瀬ノ上 美希	ブエノス・アイレス州ラ・プラタ市	19	女	ボリグイア	福野県	大学生	ウルキーサ日本語学校
4	ブラジル	三分一 翠 アンジュラ	ブラジリア連邦区	22	女	ブラジル	山口県	大卒	クグアチンガ日本語学校
5	リオ・デ・ジャネイロ	宮本 智代	ミナス・ジェライス州 ベロ・オリゾンチ市	45	女	ブラジル (帰化)	和歌山県	大卒	ミナス日仏文化協会教育課日本語学校
6	リオ・デ・ジャネイロ	八巻 祐子 デイジー	リオ・デ・ジャネイロ州ニテロイ市	29	女	ブラジル	三世、本邦に帰化なし	大卒	ニテロイ日本語学校
7	サン・パウロ	木村 千代子 セリア	サン・パウロ州ヒエグーヂ市	23	女	ブラジル	茨城県	大卒	ヒエグーヂ日本語学校
8	サン・パウロ	栗原 智恵子	リオ・グランヂ、ド・スール州 ポルト・アレグレ市	20	女	日本・ブラジル	熊本県	大学生	両リオ・グランヂ・カトリック大学日本文化センター
9	サン・パウロ	島崎 正英 ラウラ	サン・パウロ州サン・パウロ市	22	女	ブラジル	長野県	大学生	アクリマリン学園
10	サン・パウロ	松浦 卓苗 クリスティーナ	サン・パウロ州サン・パウロ市	21	女	ブラジル	岡山県	大学生	松の実学園
11	カナダ	竹内 秋子	プリティッシュ・コロンビア州 バーナビー市	25	女	カナダ	大阪府	大卒	バーナビー日本語学校
12	ブラジリア	西村 聡	アマンバイ県ベドロ・ファン・カバリエロ市	24	女	ブラジリア	高知県	高卒	アマンバイ日本語学校





## Ⅱ - 2. 研修日程



現地日本語教師一年コース研修日程表(4月度)

月・日	曜日	午前 10:00	午前 11:50	昼 13:00	午後 14:40	午後 14:50	16:30~17:40	17:40	夕 18:30	夜間の部 21:00
4・1	日									
2	月									
3	火									
4	水									
5	木									
6	金									
7	土									
8	日									
9	月									
10	火									
11	水									
12	木									
13	金									
14	土									
15	日									
16	月			18:30	成田 着		18:00	センター着		
17	火		総務課オリエンテーション		研修課諸手続・オリエンテーション		17:30	開講式	18:00	懇親会
18	水		JICA		本部 訪問					
19	木		ブレイクタイム		ト (筆記、面接、面接、スピーチ)					(斎藤・坂垣)
20	金		ブレイクタイム		ト (面接)					(井口・斎藤)
21	土									
22	日									
23	月		コ		ス 説 明 (教科科目、研修課題)					(中西・斎藤)
24	火			19:30	玉川大学開講式及びオリエンテーション					
25	水		日本外国語専門学校開講式・オリエンテーション							(斎藤)
26	木		日本外国語専門学校		通 学					
27	金		日本外国語専門学校		通 学					
28	土									
29	日									
30	月									

日本語教師一年二ス研修日程表(5月版)

月・日	曜日	午前 10:00	11:50	午後 13:00	14:40	14:50	16:30	17:40	19:30	21:00
5・1	火									
2	水	9:00	日本語教育概説(斎藤)	11:10	日本語教育相談(斎藤)	星				
3	木		憲法記念日							
4	金		国民の休日							
5	土		子どもの日							
6	日									
7	月		日本事情(丸山)			一部・獨協大学通学(5名)				
8	火		五			大				
9	水	9:00	日本語教育概説(斎藤)	11:10	日本語教育相談(斎藤)	星	13:30	15:10		
			日本外国語専門学校・野外研修(箱庭庭園、江戸深川資料館他)							
10	木		日本語	専門	学校	通学				
11	金		日本語	専門	学校	通学				
12	土		日本外国語専門学校・野外研修(箱庭庭園、江戸深川資料館他)							
13	日									
14	月		日本事情(丸山)			一部・獨協大学通学(5名)				
15	火		五			大				
16	水	9:00	日本語教育概説(斎藤)	11:10	日本語教育相談(斎藤)	星	13:30	15:10	16:10	
			日本外国語専門学校・野外研修(箱庭庭園、江戸深川資料館他)							
17	木		日本語	専門	学校	通学				
18	金		日本語	専門	学校	通学				
19	土									
20	日									
21	月		日本事情(丸山)			一部・獨協大学通学(5名)				
22	火		五			大				
23	水	9:00	日本語教育概説(斎藤)	11:10	日本語教育相談(斎藤)	星	13:30	15:10	16:10	
			日本外国語専門学校・野外研修(箱庭庭園、江戸深川資料館他)							
24	木		日本語	専門	学校	通学				
25	金		日本語	専門	学校	通学				
26	土									
27	日									
28	月		日本事情(丸山)			一部・獨協大学通学(5名)				
29	火		五			大				
30	水	9:00	日本語教育概説(斎藤)	11:10	日本語教育相談(斎藤)	星	13:30	15:10	16:10	
			日本外国語専門学校・野外研修(箱庭庭園、江戸深川資料館他)							
31	木		日本語	専門	学校	通学				

日本語教師一年二一ス研修日程表(6月度)

月・日	曜日	午 前10:00	午 11:50	昼 13:00	午 14:40	の 14:50 部	16:30:40	17:40	夕 19:30	夜間の部 21:00
6・1	金	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
2	土	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
3	日	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
4	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学(5名)	書	通	道	16:20	音	楽	
5	火	五	大	12:50	13:30	15:10	16:10	学		
6	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	日本語教育相談(斎藤)	屋	リトミック(大森)	通	道	音	楽	
7	木	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
8	金	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
9	土	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
10	日	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
11	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学(5名)	書	通	道	16:20	音	楽	
12	火	五	大	12:50	13:30	15:10	16:10	学		
13	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	日本語教育相談(斎藤)	屋	リトミック(大森)	通	道	音	楽	
14	木	地方における	日本語教育研修活動	(金沢市)						Aコース採目
15	金	地方における	日本語教育研修活動	(金沢市)						
16	土	地方における	日本語教育研修活動	(金沢市)						
17	日	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
18	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学(5名)	書	通	道	16:20	音	楽	
19	火	五	大	12:50	13:30	15:10	16:10	学		
20	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	日本語教育相談(斎藤)	屋	リトミック(大森)	通	道	音	楽	
21	木	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
22	金	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
23	土	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
24	日	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
25	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学(5名)	書	通	道	16:20	音	楽	
26	火	五	大	12:50	13:30	15:10	16:10	学		
27	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	日本語教育相談(斎藤)	屋	リトミック(大森)	通	道	音	楽	
28	木	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
29	金	日本	外国	語	専	門	学	校	通	学
30	土	東京	アイズ	ニ	ニ	ニ	見			

日本語教師一年二一ス研修日程表(7月度)

月・日	曜日	午 10:00	11:50	昼 13:00	午 14:40	14:50	15:30	17:40	18:00	19:30	21:00
7・1	日										
2	月	日本事情(丸山)		一部・獨協大学通学(5名)	通	遊	16:20	音楽	18:00		
3	火	大川									
4	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	11:10 日本語教育相談(斎藤)	13:30 呈リトリミミック(大森)	15:10 通	遊	15:20	茶遊	17:00		
5	木	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	17:00 音遊	18:30
6	金	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専		
7	土	9:30~11:30 音遊									
8	日										
9	月	日本事情(丸山)		一部・獨協大学通学(5名)	遊	遊	16:20	音楽	18:00		
10	火	五川									
11	水	10:30~12:00 研修課題 題目発表	13:30 呈リトリミミック(大森)	15:10 終	了						
12	木	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	17:00 音遊	18:30
13	金	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専		
14	土	9:30~11:30 音遊									
15	日										
16	月	日本事情(丸山)		一部・獨協大学通学(5名)	遊	遊	16:20	音楽	18:00		
17	火	11:10 日本語教育概説(斎藤)	12:50 日本語教育相談(斎藤)	13:30 呈リトリミミック(大森)	15:10 香	類	整	理			
18	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	11:10 日本語教育相談(斎藤)	13:30 呈リトリミミック(大森)	15:10 香	類	整	理			
19	木	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	17:00 音遊	18:30
20	金	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専	日本 外国語専		
21	土	10:30~13:00 歌									
22	日										
23	月	日本事情(丸山)		一部・獨協大学通学前期終了	遊	遊	16:20	(音楽	18:00)		
24	火										
25	水	9:30 日本語教育概説(斎藤)	11:10 日本語教育相談(斎藤)	13:30 呈リトリミミック(大森)	15:10 茶	遊	17:00				
26	木	9:20~12:30 玉川大学夏期スクーリングオリエンテーション・開校式									
27	金	玉川大学第一期夏期スクーリング									
28	土										
29	日										
30	月										
31	火										

日本語教師一年コース研修日程表(8月版)

月・日	曜日	午前の部	昼	午後の部	夕食	夜間の部
8・1	水	三川大学第1期		スク	ー	リ
2	木			ン	グ	
3	金	参		整		理
4	土	9:30~11:30	参	道		
5	日					
6	月					
7	火	演劇教育		夏期		大
8	水					学<熊海市>(8/7~8/9)
9	木					
10	金					
11	土	9:30~11:30	参	道		
12	日					
13	月	三川大学第3期		夏期		ス
14	火					ク
15	水					ー
16	木					リ
17	金					ン
18	土					グ
19	日	三川大学第3期		夏期		ス
20	月					ク
21	火					ー
22	水					リ
23	木					ン
24	金					グ
25	土					閉
26	日					校
27	月					式
28	火					
29	水					
30	木					
31	金					

日本語教師一年コース研修日程表(9月序)

月・日	曜	午前	午後	夜間の部
8・1	土	所	外 研 修	夜間の部
2	日			
3	月			
4	火			
5	水	夏	休	
6	木			
7	金			
8	土			
9	日			
10	月			
11	火	研修課題の準備	14:00 ~ 日語3カ月コース報告会出席	
12	水	"		
13	木	"		
14	金	"		
15	土	敬老の日		
16	日			
17	月	10:30~12:30 集中講義(斎藤)	13:30~16:30 講義(中西)	
18	火	玉川大 学 通 学	後 期 開 学	
19	水	玉川大 学 通 学	期 間 始 学	
20	木	10:30~12:30 集中講義(斎藤)	13:30~16:30 講義(松倉 黒田)	
21	金	講 話	"	
22	土			
23	日	秋 分 の 日		
24	月	振 替 休 日		
25	火	玉川大 学 通 学	通 学	
26	水	玉川大 学 通 学	通 学	
27	木	10:30 ~ 12:00 研修課題中間報告(1次)		
28	金	日 本 外 国 語 専 門 学 校 通 学	後 期 オ リ エ ン テ ー シ ョ ン	
29	土			
30	日			



日本語教師一年コース一又研修日程表(10月度)

月・日	曜日	午 前 10:00 の部	展 12:00	午 後 13:00 の部	夕 餐
10・1	月	日本事情(丸山)		一部・独協大学通学後期開始	
2	火	王 川		大 通 学	
3	水	王 川		大 通 学	
4	木	日本外国語専門学		校通学・後期開始	
5	金	日本外国語専門学		校通学	
6	土				
7	日				
8	月	日本事情(丸山)		一部・独協大学通学	午後防災訓練
9	火	王 川		大 通 学	
10	水	体育の日			
11	木	日本外国語専門学		校通学	
12	金	日本外国語専門学		校通学	
13	土				
14	日				
15	月	日本事情(丸山)		一部・独協大学通学	
16	火	王 川		大 通 学	
17	水	王 川		大 通 学	
18	木	日本外国語専門学		校通学	
19	金	日本外国語専門学		校通学	
20	土				
21	日				
22	月	日本事情(丸山)		一部・独協大学通学 根舞小学校参観 13:45~14:30 14:25~17:00 新徳日本語学校参観	
23	火	王 川		大 通 学	
24	水	王 川		大 通 学	
25	木	日本外国語専門学		校通学	
26	金	日本外国語専門学		校通学	
27	土				
28	日				
29	月	日本事情(丸山)		一部・独協大学通学 14:25~17:00 新徳日本語学校参観	
30	火	王 川		大 通 学	
31	水	王 川		大 通 学	

日本語教師一年コース研修日程表(11月度)

月・日	曜日	午前10:00	12:00	午後13:00	午後の部	夜間の部
11・1	木	日本	外国語	専門学校	通学	
2	金	日本	外国語	専門学校	通学	
3	土	文北	の			
4	日					
5	月	日本事情(丸山)	一部	獨協大	通学	
6	火	三川	大	通	学	
7	水	三川	大	通	学	
8	木	日本	外国語	専門学校	通学	
9	金	日本	外国語	専門学校	通学	
10	土	所外	研修	(玉川大)	仙台	松島
11	日					
12	月	大管	祭			
13	火	三川	大	通	学	
14	水	三川	大	通	学	
15	木	日本	外国語	専門学校	通学	
16	金	日本	外国語	専門学校	通学	
17	土					
18	日					
19	月	日本事情(丸山)	一部	獨協大	通学	
20	火	三川	大	通	学	
21	水	三川	大	通	学	
22	木	日本	外国語	専門学校	通学	
23	金	勤労感謝	の日			
24	土					
25	日					
26	月	日本事情(丸山)	一部	獨協大	通学	
27	火	三川	大	通	学	
28	水	三川	大	通	学	
29	木	日本	外国語	専門学校	通学	
30	金	日本	外国語	専門学校	通学	

日本語教師而一年コース研修日程表(12月度)

月・日	曜日	午前 10:00	午前 12:00	午後 13:00	後部の 名	夜間の部 名
12・1	土	横須賀学院	授業参観			
2	日					
3	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学			
4	火	五川	大	通	学	
5	水	五川	大	通	学	
6	木	日本外国語専攻	門	校	通	学
7	金	日本外国語専攻	門	校	通	学
8	土					
9	日					
10	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学			
11	火	五川	大	通	学	
12	水	五川	大	通	学	
13	木	日本外国語専攻	門	校	通	学
14	金	日本外国語専攻	門	校	通	学
15	土	又桑	観			
16	日					
17	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学・休暇前最終日			
18	火	五川	大	学	休	暇
19	水	研修課題中間報告(2次)	前	最	終	日
20	木	日本外国語専攻	門	学	校	通
21	金	教材研究(勝野)	13:00-15:00	教材研究(勝野)	最	終
22	土					
23	日	天原	生	日		
24	月	天原	生	日		
25	火					
26	水					
27	木					
28	金					
29	土					
30	日					
31	月					

日本語教育センター一年二ヶ月一又研修日程表(1月期)

月・日	曜日	午前 9:30	午後 12:30	午後 13:30	午後 16:30	会場
1.1	火	元日				
2	水	年始				
3	木	年始				
4	金					
5	土					
6	日					
7	月	日本事情(丸山)	一部・独協大学通学	試験	開始	
8	火	三川	六大学通学			
9	水	三川	大川			
10	木	日本外国語専門学校通学				
11	金	日本外国語専門学校通学				
12	土					
13	日					
14	月	日本事情(丸山)	一部・獨協大学通学	開始	授業終了日	
15	火	成人の日				
16	水	三川	六大学通学			
17	木					
18	金	10:00~	日本外国語専門学校開講式			
19	土					
20	日					
21	月	日本事情(丸山)		対照言語学	(中西)	
22	火	日本文化研究(斎藤)		研修課題指導	(丸山)	
23	水	研修課題準備		14:00~16:00	教材研究(谷)	
24	木	言語治療(神山)		語彙・意味	(坂根)	
25	金	研修課題準備		文法Ⅱ	(井口)	
26	土					
27	日					
28	月	日本事情(丸山)		対照言語学	(中西)	
29	火	日本文化研究(斎藤)		研修課題指導	(中西)	
30	水	研修課題準備		14:00~16:00	教材研究(谷)	
31	木	言語治療(神山)		語彙・意味	(坂根)	

日本語教師一生涯コース研究修習日程表(2月度)

月・日	曜	午 9:30 部	12:30 養	13:30 部	16:30 養
2・1	金	研修課題準備		文法Ⅱ	
2	土				
3	日				
4	月	日本事情(丸山)		研修課題準備	
5	火	10:30 研修課題口述発表会		13:00~ 研修課題口述発表会	
6	水	研修課題準備		14:00~16:00 教材研究(谷)	
7	木	言語治療(神山)		語彙・意味(坂根)	
8	金	研修課題準備		研修課題準備	
9	土				
10	日				
11	月	研修課題準備			
12	火	日本文化研究(斎藤)		研修課題指導(坂根)	
13	水	研修課題準備		14:00~16:00 教材研究(谷)	
14	木	又		教 室	
15	金				
16	土				
17	日				
18	月	日本事情(丸山)		対照言語学(中西)	
19	火	日本文化研究(斎藤)		研修課題指導(井口)	
20	水	研修課題準備		日本文化研究(詩歌)	
21	木	言語治療(神山)		語彙・意味(坂根)	
22	金	研修課題準備		文法Ⅱ	
23	土				
24	日				
25	月	日本事情(丸山)		対照言語学(中西)	
26	火	日本文化研究(斎藤)		研修課題指導(斎藤)	
27	水	研修課題準備		日本文化研究(詩歌)	
28	木	日本文化研究(斎藤)		語彙・意味(坂根)	

日本語教師一年コース一入研修日程表(3月版)

月・日	曜日	午前 9:30	午後 12:30	午後 13:30	午後 16:30	名
3・1	金	研修課題準備	文	文	(井口)	
2	土					
3	日					
4	月	日本事情(丸山)	対照書	語学	(中西)	
5	火	日本文化研究(斎藤)	研修課題	研究	(丸山・中西・坂根・井口・斎藤)	
6	水	研修課題準備	日本文化研究(詩歌)	(吉岡)		
7	木	語彙・意味(坂根)	11:00-13:00 独協大学修了式			
8	金	研修課題準備	文	法	(井口)	
9	土	観劇	及	び	管理	研修(玉川大学主催)
10	日					
11	月	日本事情(丸山)	対照書	語学	(中西)	
12	火	日本文化研究(斎藤)	日本文化研究	(斎藤)		
13	水	研修課題準備	日本文化研究(詩歌)	(吉岡)		
14	木	日本文化研究(斎藤)	語彙・意味	(坂根)		
15	金	研修課題準備	文	法	(井口)	
16	土					
17	日					
18	月	研修	総括	報告	発表	作成
19	火					
20	水			11:30~玉川大学修了式	12:00~昼食会	
21	木	宿題	宿題	宿題	宿題	
22	金	宿題	宿題	宿題	宿題	
23	土					
24	日					
25	月			13:30 報告会	17:00 修了式	18:00 懇親会
26	火	帰国				
27	水			13:00 帰国		



玉川大学夏期スクーリング・演劇教育夏期大学 カリキュラムについて  
は3ヶ月コース研修日程参照



## II - 3. 研修所感



アルゼンティン国ミシオネス州リベルタール・ヘネラル・サン・マンティオン郡

ガルアペー日本語学校

植 松 ミリアン

私は幼い頃から一度は両親の生まれ育った国へ一度は行ってみたいと思っていた。その夢がかなえられました。それも観光でなく、一年間勉強ができる。日本へ来られるようになったと知らされた時、本当に嬉しかったが少し不安もありました。それは二世である私が日本人社会の中へとけ込められるかであった。

来た当時、こちらの生活になれるのに大変でしたが、いろいろな人と出会いだんだんと生活になりセンターにいる人達、いつの間にか一家の家族のようになりました。

最後にこの研修をあたえて下さった国際協力事業団の皆様、そしてお世話になったセンターの皆様、それから御指導をして下さった先生方、ほんとうにありがとうございました。

アルゼンティン国ブエノス・アイレス州マルコスバス市

マルコスバス日本語学校

塚 田 ベロニカ グラシェラ

自分の日本語に関する知識は上達したと思う。

実際に日本で生活し、日本の文化そのものを体験することができ、何よりも勉強になった。

この一年間いろんな研修生と出会い、日本の学生とも交流した。出会いほど勉強になったコトはなく、出会いこそ私達は少しでも大人として成長した感じがする。

アルゼンティン国ブエノス・アイレス州ラ・プラタ市  
ウルキーサ日本語学校  
渕ノ上 美 香

私達1年コースは、4月16日に日本へ到着し、厳しい研修が私達を待っているのです。

外国語専門学校での科目は、全体的には一番為になった科目でした。例えば、音声、教材研究、読解・文章表現、漢字・文字表現、文法等。又、私のレベルには難しすぎてついていけないような科目が幾つかありました。教授法、教育実習、文献講読等。

玉川学園も色々でしたが、外国教授法、幼児教育がとてもよかったです。スクーリングも通ったわけですが、これはまた難しすぎて半分以上も分ってないような気がします。しかし、日本人並みに授業を受ける事が出来、日本人友達も作る事が出来ました。その点では、大変よかったです。

私にとって、受けた科目の半分以上が難しすぎました。分らない時が数えきれないほどあります。でも、分らないながらも1つだけは覚えました。それは、どんなに簡単でも、難しくても、どうであっても、努力が必要だって事です。ですから、どんなに難しくても、1つだけでも、何かは自分の物にしました。それは、大きな宝物です。本当によかったです。

JICAの皆さんを始め、玉川学園の皆さん、外国語専門学校の皆さん、そして私の仲間でもある1年コース皆さん、この1年間色々お世話になりました。本当にありがとうございました。

ブラジル国ブラジリア連邦区  
タグアチング日本語学校  
三分一 翠 アンジェラ

全てがとてもいい勉強になった。知らなかったことを学び、勉強したことがあるものを復習することによって再認識し、多くの場所に通うことによって多くのことを経験することができ、多くの研修旅行ができたことによって日本の歴史や伝統や文化に触れることができたことがなによりだった。

初めての団体生活からも学ぶことが多く自分の人間としての勉強になった。少しは思いやりの心が育てられたのではないかと思う。

ただ一つ残念に思ったのは一番期待していた児童に関する勉強があまりできなかったことである。しかし、他の形でそれを少しは補うことができたのである程度の満足ができた。

このチャンスを与えて下さった国際協力事業団の皆様と大勢の先生方には感謝しております。心から厚くお礼を申し上げます。

ブラジル国リオ・デ・ジャネイロ州ニテロイ市

ニテロイ日本語学校

八 巻 優 子 デイジー

ここに来て、このセンターにすべての設備が備えてあると思いませんでした。広くてとてもいい所だと思いました。

ブラジル国サン・パロウ州ピエダーデ市

ピエダーデ日本語学校

木 村 千代子 セリア

成田空港に到着したとき、「本当に私は日本にいるのかしら」と信じられなかった。しかし、私の周りには日本人しかいなかった（Bコースを除いて）。スピーカーから聞こえてくる放送は日本語、車道を走る車は全て左通行だった。これでやっと“日本だ”ということが信じられたのだ。そしてこれが私のはじめての異文化との接触であった。胸の中は不安と好奇心が一杯だった。ここでスタートしたこの本邦研修の一年間を振り返って見ると、非常に収穫の多い一年だった。

センターではアメリカ大陸の国々の人と出会い、ブラジル人しか知らなかった私は一度に国際的な人間になったような気がした。親元を離れて毎日の寮生活の中で私達は励まし合い、助け合ったりして苦しい時や楽しい時を共に過ごした。これが一段と私を人間的に成長させたと思う。

満員電車で揺られながら玉川大学や専門学校に通うことによって、日本の社会のごく一部を客観的に見ることができてとても良かったと思う。又、大学や学校では日本語の知識を深めることだけでなく、たくさん友達もできて、いろいろと文化や日常生活について情報交換をすることができた。

長いようで短かったこの一年間が終わろうとしている今、私にとって貴重な一年だったと言えることができる。

この機会を与えて下さった国際協力事業団に心から御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

ブラジル国リオ・グランデ・ド・スール州ポルト・アレグレ市  
南リオ・グランデ・カトリック大学日本文化センター

栗原 智恵子

この一年間の研修で、色々勉強させて頂きました。自分の日本語教師としての素質を少しでも磨く事ができたと思います。それだけではなく、人間としても、少しは成長できたような気がします。

つまらない授業や余り役立たなかった講義もありましたが、やはりこうした時間を過ごしたのも、一つの勉強になったような気がしました。又、こうした授業をできるだけさせるためには、やはり、各授業の内容を前もって知らされて、それに対して自分達で良く考えてから選択できると、本当に有意義な時間をいっそう過ごせたような気がします。

しかし、こうした研修を受けられたことだけで、とてもありがたいと思っています。本当に良かったです。

ブラジル国サン・パロウ州サン・パロウ市

アクリマソン学園

島崎 正美 ラウラ

私にとって初めての日本は最高だった。帰る今になって「すぐ又日本へもどってきたい」という気持ちで一杯だ。

日本語教師になるための基礎知識を得られてこれからは一昨年よりも少しは自信をもって授業をやれることだろう。自分だけのクラスを受け持つことが楽しみだ。そうしたら、今、私の頭の中にある色々な考えが実行できるからだ。

日本語の知識と同時に日本文化、日本の習慣、日本人のくせなどを客観的に見ることができ、これも大切な宝物になるだろう。

もう一つ大切なものはこちらでできた友達だ。センター内での生活の中で強く結ばれた友人関係、それぞれの大学で親しくなった友達、相談にのって下さる先生方も友達だ。

離ればなれになってもきっと何かを通じて皆は結ばれていると考えている。

最後に、私達を一年お世話して下さいましたJICAの職員の皆さん、そして私達に色んなことを教えて下さった先生方に厚いお礼を申し上げます。色々どうもありがとうございました。

ブラジル国サン・パウロ州サン・パウロ市

松の実学園

松 酒 早 苗 クリスティーナ

この一年間の出来事を思い出してみるととてもなつかしい感じがします。四月に着いたときから今帰る時まで日本の四季を味わうことができ良かったと思います。

着いてすぐセンターの前に矢え桜が美しく咲き乱れていました。梅雨を味わうことができ、日本の真夏には汗びっしょりかいて肌に感じました。秋には美しい紅葉をみることができ、冬にはスキー場で雪を見ることができました。このようにして日本を知ることができた私は幸いです。

センターでは色々な人達に出会うことができ、国際交流の場ともなりました。日本の生徒達とカラオケやスポーツをしてみたり、自分達の仲間である色々な国籍の人達と交流することができてとても良かったです。

この一年間で人間として成長することができたと思いますし、日本語教師としても一歩進めることができたような感じがします。まだまだ日本語の勉強をしないといけないことに気付かせて頂き、これからこの一年間で学んだことを教室で生かす方法を工夫して行きたいと思います。

国際協力事業団の皆様、ご指導下さった先生方、Bコース、子弟研修生、移住研修生、本当にありがとうございました。

カナダ国ブリティッシュ・コロンビア州バーナビー市

バーナビー日本語学校

竹 内 弥 子

社会人になってから勉強をしていたことのある私には一年間設備の整ったセンターで自分の勉強だけしていればいいという生活はとてもありがたいものでした。

日本語の教え方を学ぶということに関しては日本語教育という広い領域を各分野の優秀な先生方に御指導頂き、とても勉強になりました。この上なく、素晴らしい研修でした。

現地の日本語学習者に興味のもてる話題をみつけるということはとても難しいことですが、幸い今年在去年まで北米で教えておられた玉川大学の小田先生の授業から多くのヒントを得ることが出来ました。

現代の日本を知ることでは、今年は三つの学校に通わせて頂き、それぞれの学校で日本の人達と知り合い、日本を知る機会を与えて頂きました。

研修旅行をあわせると今年は本当に多く日本を知る機会を与えて頂きました。

今年は選択も多く、研修生一人一人の教師としての対象の違いも考慮して頂き、希望も多く聞き入れて頂き、本当に有意義な一年間を過ごすことが出来ました。日本で勉強させて頂いただけでなく、これだけ充実した一年を過ごさせて頂いたことを玉川大学、日本外国語専門学校、独協大学、そして国際協力事業団の皆様から心から感謝します。どうもありがとうございました。

パラグアイ国アマンバイ県ペドロ・ファン・カバリエロ市  
アマンバイ日本語学校  
西村 幸

多くの知識を与えられ、それらを自分なりに吸収しなければならなかった。当初はそれが難しく思われ、これでは私はついていけないとショックを受けた。が、時間が経つにつれて理解力も身について来て、楽しく研修を受けられた。

今ではこの研修で学んだことを現地に帰ってどのように生かせば良いのか分からず不安だが、「案ずるより産むがやすし」というように教師を實際やれば、十分生かせられる時が来るだろう。

この研修で、11名の素晴らしい仲間ができたこと、そして日本の学生と友達になれたこと、立派な先生方からご指導をいただいたことが私にとって何よりも大きな収穫となった。

お世話して下さった事務所の方々、そしてこのような機会を与えて下さった国際協力事業団に心から感謝の気持ちを表したい。本当にどうもありがとうございました。

現地に戻ってからはご恩返しとして、一日も早く胸を張って「私は日本語教師です」と言える日が来るように頑張るつもりなので、これからもご指導下さいますようお願い致します。

註：宮本君代研修員は早期帰国のため所感の提出はありませんでした。



### Ⅲ. 受入れ実績

(昭和54年度～平成元年度)



平成元年度現地日本語教師本邦研修Aコース研修生名簿(3ヶ月コース)

研修期間：平成元年6月～9月 研修機関：玉川学園国際教育室および海外移住センター

No.	氏名	推せん事務所	地 区	年齢	性別	国 籍	出身地	学 歴	所 属	先
1	坂 子 嶺 美 弘 子	ブラジル	ブラジリア連邦区	42	女	日 本	北海道	中	みどり学園	
2	上 智 芝 子	サン・パウロ	サン・パウロ州モジ・ダス・グアベラス市	50	女	日 本	大阪府	高	杉の木学園	
3	川 代 辺 子	"	サン・パウロ州バスタス市	50	女	日 本	埼玉県	中	バスターズ日伯文化協会日本語学校	
4	渡 邊 望 子	"	サン・パウロ州カチウ移住地	37	女	日 本	群馬県	専門学校卒	グァタバラ日本語学校	
5	水 野 中 子	"	サン・パウロ州カチウ移住地	50	男	ブラジル (帰化)	福岡県	高	ポンテ・ラザー・トレス・コロアス日本語学校	
6	中 野 美 子	ベレイン	パラナ州サンタ・マリヤ郡	49	女	日 本	青森県	中	サンタ・マリア日本語学校	
7	村 美 多 子	"	パラナ州ベレイン市	41	女	日 本	千葉県	高	汎アマゾンニア日伯文化協会付属ベレン日本語学校	
8	村 美 美 子	リオ・デ・ジャネイロ	リオ・デ・ジャネイロ市	47	女	日 本	栃木県	高	リオ・デ・ジャネイロ日系協会日本語教室	
9	橋 本 隆 子	"	バイ州イタバラ移住地	47	女	日 本	北海道	小	イツベラ日本語学校	
10	笹 澤 上 子	"	ミナス・ジェライス州サゴガゴ下市	51	女	日 本	和歌山県	高	サンゴタルド日本語学校	
11	西 岡 初 子	アトキンソン	アマリス・アリス州アラカチカ移住地	46	女	日 本	新潟県	専修学校卒	ラブラタ日本語学校	
12	西 岡 初 子	"	コカドバ州コカドバ市	39	男	ブラジル (帰化)	長崎県	大	コルドバ日本語学校中等部	
13	原 初 八 子	コンピア	パージェエ県カリ市	45	女	日 本	奈良県	看護学校卒	日系人協会付属日本語学校ひかり園	
14	水 野 美 子	パラグアイ	イタッパ県イタッパ移住地	38	女	日 本	兵庫県	中	ピラポ第1日本語学校	
15	比 呂 美 子	"	イタッパ県イタッパ移住地	43	女	日 本	鹿児島県	小	ピラポ第2日本語学校	
16	三 山 美 子	ベ	リ マ	53	女	ペル	(沖縄県)	大	ベルー日系人協会文化日本語講習会	
17	山 崎 美 子	"	リ マ	46	女	日 本	東京都	大	いちご文化協会日本語教室	
18	山 崎 美 子	メキシコ	メキシコシティ	44	女	日 本	広島県	大	日本・メキシコ学院	
19	穂 積 由 子	カナダ	オンタリオ州トロント市	38	女	日 本	福島県	大	日加学園	
20	木 田 美 子	"	オンタリオ州トロント市	36	女	日 本	神奈川県	高	トロント国語教室日本語学校	

( ) は父親の出身地

平成元年度現地日本語教師本邦研修Bコース研修生名簿（1年コース）

研修期間：平成元年4月～平成2年3月 研修機関：玉川学園国際教育室および海外移住センター

No.	氏名	推せん事務所	地 区	年齢	性別	国 籍	出 身 地	学 歴	所 属	先
1	岩倉 鮎子 (イワクラ ナギ)	サン・パウロ	サン・パウロ市	29	女	ブラジル	群馬県	大	構え学園	
2	遠藤 真理恵 (エンドウ マサトシ)	"	サン・パウロ州 モジダス・カピタシ	22	女	ブラジル	福島県	大	コクエーラ日本語講座	
3	宇部 真理恵 (ウベ マサトシ)	"	州 ホルト・アルゲル	24	女	ブラジル	鹿児島県	大	日本語普及センターポルト・アルグレ校	
4	山 岸 ひとみ (ヤマノケ ヒトミ)	ベレニ	州 州都	22	女	ブラジル	千葉県	高	カスニャール日本語学校	
5	長 田 真奈美 (ナガタ マナミ)	リオ・デ・ジタネロ	リオ・デ・ジタネロ市	23	女	日 本	長野県	大	リオ日経協会日語講座	
6	小原 真奈美 (コハラ マナミ)	メルゼンティン	メルゼンティン州	22	女	ブラジル	香川県	大学在学中	西部日本語学校	
7	岩 原 未 知 (イワハラ ミチ)	パラグアイ	アスンシオン市	22	女	パラグアイ	高知県	高	パラグアイ三育学院	
8	山 川 知 子 (ヤマカワ トモコ)	ベ ル	リ マ 市	46	女	ペ ル	沖縄県	大学在学中	ラ・ビクトリア総合校	
9	知 花 りり子 (チハナ リリコ)	ポリヴィア	サンタ・クルス市	21	女	日本・ポ リヴィア	沖縄県	大学在学中	サンタ・クルス日本語学校	
10	前 田 信 子 (マエダ ノブコ)	メキシコ	メキシコシティ	23	女	メキシコ	沖縄県	大	日墨文化学園	
11	阿 部 優 子 (アベ ユウコ)	在ウルグアイ 日本国大使館	モンテビデオ市	23	女	ウルグアイ	新潟県	師範学校卒	ウルグアイ日本語学校	
12	山 本 真理子 (ヤマモト マコト)	カナダ	オタワ州	22	男	カナダ	鹿児島県	大学在学中	ヘリテージングリーン日本語学校	

昭和68年度現地日本語教師本邦研修生名簿(3ヶ月コース)  
 研修期間: 昭和68年9月~12月 研修期間: 玉川学園国際教育室および海外移住センター

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属先
1 金城 夕カミ	アルゼンティン	ブエノスアイレス	44	女	日	長崎	看護学校卒	サルミエント日本語学校
2 山本 城	"	マルデルプラタ	44	女	日	沖縄	高校中退	マルデルプラタ日本語学校
3 木場 順	カナ	アルバト州	30	女	ブラジル	宮崎	専門学校卒	南アルバト州新移住者協会日本語学校
4 坂本 昌	コロンビア	パルミラ	50	女	日	福岡	高校卒	日本人協会付属ひかり園(復職予定)
5 菅原 祐	パラグアイ	イグアス	48	男	日	岩手	短大卒	イグアス日本語学校
6 菅原 肇	"	ピラポ	46	女	日	山形	高校卒	ピラポ第3日本語学校
7 鈴木 俊	ブラジル	アリア	40	女	日	佐賀	高校卒	インクラ日本語学校
8 星 和	サンパウロ	サンパウロ	45	女	ブラジル	秋田	短大卒	松柏学園
9 山内 文	"	サンパウロ	48	女	日	長野	短大卒	サンターナ日本語学校
10 小林 康	"	イタペチ	46	女	日	兵庫	高校卒	イタペチ日本語学校
11 本 木 敏	"	7A-C-9・10・11・12	51	女	日	福岡	高校卒	ペンニア日本語学校
12 菅野 祐	"	サンタカタリーナ	48	女	日	栃木	高校卒	カンポ・ベロー・ド・スール日本語学校
13 池田 洋	ベレニ	ベレニ	48	女	日	富山	高校卒	汎アマゾン7日伯協会付属ベレン日本語学校
14 丸岡 礼	"	マナオ	32	女	日	東京	大学中退	西部アマゾン7日伯協会日本語学校
15 立石 谷	リオ・デ・ジャネイロ	ウモンテ・クラロス	37	女	日	福岡	小卒	バイヤ州ウナ日本語学校
16 菅 紀	"	モンテ・クラロス	52	女	ブラジル(帰化)	北海道	短大卒	北ミナス日伯文化協会日本語学校
17 塩谷 亨	ベレニ	ベレニ	53	女	ベルギー	カイヤネ	短大卒	ペルー日系人協会文化部日本語講習会
18 金子 美知男	"	ベレニ	48	男	日	兵庫	専門学校卒	ペルー日系人協会文化部日本語講習会
19 園 小百合	ポリヴィア	サンタクルス	23	女	日本・ブラジル	秋田	師範学校卒	ヌエバ・エスペランサ小中学校
20 横山 陽	メキシコ	メキシコシティ	45	女	日	千葉	短大卒	日本・メキシコ学院

昭和63年度(第5回)現地日本語教師本邦研修生リスト(1年コース)

研修期間:昭和63年4月~64年3月  
 研修機関:玉川学園国際教育室および海外移住センター

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属先
1 井上明榮ジュリーヨ	ブラジル	ブラジリア連邦区	27	男	ブラジル	ブラジリア	大卒	みどり学園
2 丸岡アウベルト義彦	ブラジル	パラ州ベレン市	24	男	ブラジル	ベレン	大学在中	アマゾンア日伯日語講座
3 土屋真弓	オ	ミナス・ジエライ ス州オロリン 市	19	女	ブラジル	オロリン	大学在中	ミナス日伯文化協会日語学校
4 清水理恵カチア	サン・パウロ	サンパウロ市	22	女	ブラジル	サンパウロ	大卒	大志万語学共同学院
5 西順子ルシア	"	"	25	女	ブラジル	サンパウロ	大卒	日語養成講座受講中
6 木村置美	"	パラナ州 シアノルデ市	25	女	ブラジル	ジュヤウ	高卒	シアノルデ日本語学校
7 蘭口ナツコ	サン・パウロ	サンパウロ市	19	女	日本	サンパウロ	大学在中	日伯文化連盟
8 菅脇都代	アルゼンティン	ブエノスアイレス 州ラプラタ市	23	女	ブラジル	イタプア	短大卒	ラプラタ日本語学校
9 山内光希美	ペル	リマ	23	女	日本	リマ	専門学校	日本語講習会
10 小田希美	パラグアイ	イタプア県ピラポ	20	女	日本 島根県	ピラポ	短大卒	ピラポ第一日本語小学校
11 出谷美樹	ボリヴィア	サンタクルス州 イチロ部	24	女	日本 秋田県	サンファン	師範卒	サン・ファン学園
12 若林隆美	カナダ	オンタリオ州 スカーボロ市	23	女	カナダ	スカーボロ	大学在中	トロント大学東アジア研究科

昭和62年度現地日本語教師本邦研修生名簿（3ヶ月コース）

62. 9. 25～62. 12. 22

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属先
1 兎橋 邦子	ベレ	パラ	39	女	日	東京	高卒	コケイロ日本語学校
2 松本 美子	"	パラ	42	女	"	新潟	短大卒	カスタニヤール日本語学校
3 笠原 美子	アラジ	アラジ	47	女	"	山口	高卒	タグアチガ日本語学校
4 遠藤 江	リオ・デ・ジャネイロ	ミナス・ジェライス	44	女	"	北海道	高卒	ミナス日伯文化協会教育部日本語学校
5 川邊 眞智子	"	ミナス・ジェライス	45	男	ブラジル	ミナ	高卒	ピラポーラ日本語学校
6 菅原 眞智子	リオ・デ・ジャネイロ (レシオン)	ベルナ	49	女	"	サンパウロ	高卒	レシオン日本語学校
7 萩原 由	サン・パウロ	コヤ	50	男	日	埼玉	高卒	ゴヤニア日本語学園
8 萩原 由	"	リオ・グランド・スール	45	女	"	石川	短大卒	イボチ日本語学校
9 長谷川 多喜子	"	パラ	46	女	"	熊本	高卒	バンデランテス日本語学校
10 菅原 洋良	"	サン・パウロ	42	女	"	茨城	高卒	コクエーラ言語塾
11 五井 白	"	"	41	女	"	愛媛	高卒	アルジャリ日本語学校
12 野村 鈴	"	"	44	女	"	岡山	高卒	サンベルナルド日本語学校
13 佐藤 眞智子	"	"	49	女	ブラジル	サンパウロ	高卒	日伯文化連盟
14 笑福 誠	アルゼンティン	フエノス・アイレス	57	男	日	三重	大卒	ブルサコ日本語学園
15 横 和	"	リオ・ネグロス	49	女	"	沖縄	高卒	コマウエ日本語学校
16 笑福 誠	パラグアイ	ベードロ・カバリエン	46	女	"	高知	高卒	アマンバイ日本語学校
17 笑福 誠	"	イタ	38	女	"	広島	中卒	ラ・パス日本語学校
18 笑福 誠	ベレ	リタ	50	女	ルベ	福	大学中退	チャクラセーロ小学校
19 笑福 誠	ボリダ	サンタクルス	46	女	日	群馬	師範大学卒	サンファン学園
20 笑福 誠	カ	ビ	37	女	"	群馬	短大卒	フレージャー日本語学校

昭和62年度日本語教師本邦研修生リスト（一年コース）

62. 4. 10～63. 3

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属	先
1 竹中 章子	ドミニカ共和国	サント・ドミンゴ	39	女	ドミニカ (帰化)	本 郷	大 卒	サント・ドミンゴ日本語学校	
2 長谷川 薫 <sup>カズ</sup>	ペル	ウカヤリ	26	女	ペル	ウカヤリ	高 専 卒	アレナル中学校	
3 遠藤 麗 <sup>リ</sup>	パラグアイ	フ ラ ム	22	女	パラグアイ	フ ラ ム	高 専 卒 (師 範)	ラ・パス日本語学校	
4 白水 グローリア	アルゼンティン	コ ル ド バ	26	女	日 本	フアルダ市	大 卒 (予 定)	コルドバ日本語学校	
5 三分一 直美 <sup>ナオミ</sup> レイザ	ブラジル	ブ ラ ジ リ ア	26	女	ブラジル	ブラジリア	大 卒	ブラジリア大学外国語学部	
6 藤本 清美 <sup>キヨミ</sup> モニカ	リ	カンボ・グランデ	18	女	ブラジル	リオ・デ・ジヤネイロ	在 学 (休 学)	カンボ・グランデ日本語学校	
7 北川クリスチーナ <sup>クリナ</sup> 小百合	ベレ	パ ラ	23	女	ブラジル	パ ラ	大 卒	コッケイロ日本語学校	
8 小坪 美代子	サン・パウロ	サン・パウロ	24	女	ブラジル	ペルイラバレット	大 卒	アリアンサ日伯学習館	
9 田中 マリ	サン・パウロ	サン・パウロ	20	女	ブラジル	コチマ	師範学校	バルゼングランデ日本語学校	
10 安江・エウニッセ・洋子 <sup>ヨウコ</sup>	サン・パウロ	パ ラ ナ	25	女	ブラジル	パラナ	大 卒	だるま塾	
11 上田・弥生 <sup>ヨシユキ</sup> ・ロザーネ	サン・パウロ	リオグランデスール	21	女	ブラジル	カシヨエイラド・スール	大 卒	イチボ日本語学校	
12 竹村・エレナ <sup>エレナ</sup> ・和	レシフ	バ イ	19	女	ブラジル	バ イ	師範学校	イツベラ日本語学校	



昭和61年度現地日本語教師本邦研修生名簿(3ヶ月コース)

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属先
1 苗 谷 立 美 子	レ シ フ エ	バ イ ヤ 州	46	女	日 本	福 島	看護学校卒	ジュセリーノクビチエック日伯日本語学校
2 榎 本 メ 子	ン レ ー	ア マ ソ ナ ス 州	51	女	日 本	青 森	中 卒	マナウス日本語学校
3 新 井 隆 子	ン レ ー	バ ラ ー 州	49	女	ブラジル	北海道	高 卒	トメアスブレウ分校
4 宮 崎 好 子	オ リ	オ ミ ナ ス ジェ ラ イ ス 州	44	女	日 本	東 京	高 卒	ミスナ日伯文化協会教育部日本語学校
5 藤 井 美 智 子	オ リ	オ エ ス ビ リ ッ ト サ ン ト 州	43	女	日 本	佐 賀	高 卒	グイトリア日系協会日本語学校
6 半 田 由 紀 子	ロ サ ン ・ バ ウ ロ	ロ サ ン ・ バ ウ ロ 州	33	女	ブラジル	静 岡	大 卒	学習館
7 菅 野 由 緒 子	ロ サ ン ・ バ ウ ロ	ロ サ ン ・ バ ウ ロ 州	45	女	日 本	大 阪	高 卒	宮崎高子日本語学校
8 上 村 裕 子	ロ サ ン ・ バ ウ ロ	ロ サ ン ・ バ ウ ロ 州	48	女	ブラジル	長 崎	中 卒	アシスシャトブリアン市日本語学校
9 水 原 京 子	ロ サ ン ・ バ ウ ロ	ロ サ ン ・ バ ウ ロ 州	48	女	日 本	長 野	高 卒	サウデア日本語学校
10 塚 本 由 美 子	ル ア ル ゼ ン テ イ ン	ル ア ル タ カ ル	50	女	日 本	福 島	短大卒	メルロ日本語学校
11 吉 田 由 美 子	ル ア ル ゼ ン テ イ ン	ル ア ル タ カ ル	51	男	日本(二重国籍)	神 戸	高中退	ウルキーサ日本語学校
12 鍋 山 敏 雄	ル ア ラ グ ア イ	ル ア ス シ ン オ ン	37	男	日 本	東 京	大 卒	アシスシオン日本人会日本語学校
13 中 村 由 美 子	ル ア ラ グ ア イ	ル ア タ プ ア 県	39	男	日 本	高 知	中 卒	ピラゴ第一日本語小学校
14 松 本 由 美 子	ル ア ラ グ ア イ	ル ア タ プ ア 県	46	女	日 本	長 崎	保育 専修校	スエニエスベラサンサ小中学校
15 久 保 由 美 子	ル ア ラ グ ア イ	ル ア タ プ ア 県	37	男	日 本	広 島	工業高 卒	バーナビー日本語学校

昭和61年度現地日本語教師本邦研修生名簿(1年コース)

氏名	推せん事務所	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属先
1 坂 崎 馨	サンパウロ	ピリチーバミリン市	23	女	ブラジル	鹿児島	大中途	ピリチーバミリン日本語教師
2 神 真由美	サン・パウロ	サン・パウロ市	23	女	ブラジル		大卒	日文連日本語教師
3 松 原 美智枝	サン・パウロ	サン・パウロ市	23	女	ブラジル	宮崎	大卒	日文連日本語教師
4 橋 岡 アイア	サン・パウロ	ポルト・アレグレ市	24	女	ブラジル	熊本	大卒	アニブラ日本語教師
5 黒 島 美 穂	サン・パウロ	サン・パウロ市	31	女	ブラジル		大卒	市立中学教師
6 笠 山 小 百合	サン・パウロ	サン・パウロ市	22	女	ブラジル	東京	大卒	幼稚園日本語教師
7 井 岡 泉	レシフ	バイア州	21	女	ブラジル	愛媛	専卒	南米銀行サルパドール支店(日本語校補助)
8 熊 谷 智 美	パラグアイ	エンカルナシオン市	22	女	パラグアイ	福岡	大在	エンカルナシオン日本語校助手
9 辻 口 サ	アルゼンティン	ポサータス市	21	女	アルゼンティン	神奈川	大中途	ポサータス日本語校教師
10 中津海マルタクリスティーナ	アルゼンティン	ブエノス・アイレス州	27	女	アルゼンティン	熊本	専卒	モロン市日本語校教師
11 嵐 クララ	ペルー	リマ市	25	女	ブラジル	熊本	大卒	いちご文化協会日本語校教師

昭和60年度現地日本語教師本邦研修生名簿(3ヶ月コース)

氏名	推せん支部	地区	年齢	性別	国籍	出身地	学歴	所属学校	校名
1 山根 縁	ベレ	パラ州トメ	45	女	日本	山口	短大卒	第二トメアス	日本語学校
2 縄 由 美	"	パラ州イガラツ	35	女	日本	青森	高卒	イガラツベア	アス日本語学校
3 竹村 美代子	フエ	バイ州イツベ	42	女	日本	東京	大卒	イツベ	日本語学校
4 三 阪 尚 弘	リオ・デ・ジャネイロ	ミナス・ジエイ	42	女	日本	広島	高卒	イパチンガ	日本語学校
5 河 埜 弘 幸	サンパウロ	サンパウロ	45	女	日本	東京	高卒	ピラマリア	日本語学校
6 佐 藤 弘 幸	"	"	47	男	日本	北海道	高卒	ジャグレ	ひまわり学園
7 佐 藤 三 幸 子	"	パラナ州クリチ	35	女	ブラジル		大卒	クリチ	バーバ伯文化保護協会日本語講座
8 菅 野 初 江	ポルト・アレグレ	リオグランデ	48	女	日本	北海道	中卒	カシヨエ	ドラドス日本語学校
9 花 岡 卓 穂	アスンシオン	アマゾン	46	女	日本	高知	中卒	アマゾン	バイ日本語学校
10 跡 政 雄 幸 子	"	イタプ	40	男	日本	山口	高中退	ラバス	日本語学校
11 末 貞 白 裕 和 幸 子	ブエノス・アイレス	ブエノス・アイ	45	女	日本	熊本	短大卒	アカス	ソ日本語学校
12 志 賀 美 和 隆 代 幸 子	サンタ・クルス	サンタ・クルス	43	女	日本	高知	高中退	サンタク	ルス日本語学校
13 川 端 隆 幸 子	サンタドミンゴ	ラベ	49	女	日本	熊本	中卒	ラベ	ガ日本語学校分校
14 柴 由 富 士 幸 子	ポルト	パジ	54	女	日本	愛知	高卒	コロンビ	ア日系人協会付属日本語学校ひかり園
15 二 木 順 幸 子	トロン	オンタリオ州ウイ	43	女	日本	青森	高卒	トロン	ト国語教室日本語学校
16 山 本 美 幸 子	ウルグアイ大使館	モンテビデオ	57	女	日本	兵庫	専門卒	ウルグ	アイ日本人会付属日本語学校

昭和60年度現地日本語教師本邦研修生名簿（1年コース） Bコース

	氏名	推せん支部	地区	年齢	性別	国籍	籍	出身地	学歴
1	上白 恵美	サン・パウロ	サン・パウロ	22	女	ブラジル	ル	長崎	大卒 松伯学園, 大志万語学協同学院
2	宗仁子 マルガレッテ	"	"	23	女	ブラジル	ル	福岡	大卒 マハーヤーナ学園
3	粉川 華枝 イザウラ	"	ロンドン	23	女	ブラジル	ル	茨城	大卒 ロンドリーナ州立総合大学語学研究課
4	菅野 百合子 テレーサ	"	サン・パウロ	23	女	ブラジル	ル	福岡	大卒 イタマラチナー学園
5	望月 ルシアめぐみ	"	アルジャ	27	女	ブラジル	ル	宮城	大卒 アニヤングーラー日本語教室
6	高橋 ジルダ	"	サン・パウロ	24	女	ブラジル	ル	宮崎	大卒 日伯文化連盟
7	池田 グロリア	マリ	マリ	31	女	ペル	ル	栃木	高卒 ラユニオン総合学校
8	杉山 マクリステイナ	ブエノス・アイレス	ブエノス・アイレス	31	女	アルゼンティン	ン	青森	大卒 ブエノス・アイレス日亜学院
9	井内 興子	ベレ	パ	24	女	ブラジル	ル	北海道	大卒 サントアントニオ日語学校
10	矢口 真理子	トロ	トロ	23	女	カナ	ダ	神奈川県	大卒 トロント大学東洋学科日本語日本文学専攻

昭和59年度現地日本語教師本邦研修生一覧

◎印：研修期間6カ月

推せん支那	地 区	氏 名	性別	年令	国 籍	出身地	学 歴	経験 年数	所 属 学 校 名
ベレ	ン	藤野 章	男	37	日 本	東京	高 卒	4	コツケイロ日本語学校
レシ	ン	④小山 拓枝	女	39	ブラジル	宮城	大 卒	2	汎アマゾンアソシエーション日本語講座教室
リオ・デ・ジャネイロ	エ	大天 百々代	女	36	日 本	福岡		7	ポスト・デ・マツタ日本語学校
サン・パウロ	ド	江上 徹生	男	46	日 本	秋田	大 卒	6	サンゴタルト日本語学校
	ロ	馬場 康二	男	45	日 本	東京	大 卒	12	レジストロ日本語校
	ズ	坂野 恵美子	女	45	日 本	東京	高 卒	10	カンピナーズ日本語学校
	バ	大山 多恵子	女	47	ブラジル	愛知	短大 卒	1	クリチーバ日伯文化保護協会日本語講座
	ロ	④物部テレザ貴代子	女	25	ブラジル	福岡	大 卒	4	サン・パウロ日伯文化連盟
	ド	④中原 マリア	女	38	ブラジル	山口	大 卒	2	サンベルナルト日本語学校
ポルト・アレグレ	レ	宇都 武仁	男	49	日 本	鹿児島	大 卒	3	ポルト・アレグレ日本語教室
アスンシオン	ス	佐藤 邦夫	男	33	日 本	福岡	大 卒	4	イグアス日本語学校
	ナ	四方 都	女	42	日 本	愛知	大 卒	4	菅野村小学校
ブエノス・アイレス	ベ	脇田 信子	女	34	日 本	大阪	短大 中退	10	ガルアペー日本語学校 { アルトパラナ日本語学校
	ラ	④高市 春子	女	29	アルゼンティン	愛媛	短大 卒	6	ノルチ日本語学校
サンタ・クルス	ス	近藤 幸男	男	58	日 本	高知	中 卒	6	サンタ・クルス日本語学校

推せん支部	地 区	氏 名	性別	年 令	国	籍	出 身 地	学 歴	経 験 年 数	所 属 学 校 名
サント・ドミンゴ	ロンスタンサ	西尾 蓉子	女	42	日	本	福 島	中・中退	7	ドミニカ日本語学校コンスタンサ分校
リ	マ	眞志堅 美智子	女	41	ベ	ル		高 卒	9	ラ・ビクトリア学校
	マ	◎大 田 みどり	女	24	ベ	ル	沖 縄	大 在		日秘文化会館
ポ	カ	簡 井 菊代	女	46	日	本	高 知	短大卒	15	日本語学校ひかり園
ト	ト	鈴木 美知子	女	46	日	本	東 京	高 卒	5	トロント国際教室日本語学校

昭和58年度現地日本語教師本邦研修生一覽

支 部	地 区	氏 名	性別	年 齡	国 籍	出 身 地	学 歴	経 験 年 数	学 校 名
リオ・デ・ジャネイロ	ニテロイ	富永由美子	女	40	日 本	熊本	高 卒	8	ニテロイ日本語学校
ベレン	マナウス	木場克子	女	42	ブラジル	常 森	高 卒	4	エフゼニオ・サレーズ日本語学校
	トメアス	榎末子	女	44	日 本	岐阜	中 卒	4	トメアス日本語学校
サン・パウロ	ドクラードス	城田志津子	女	46	日 本	北海道	高 卒	13	共栄日語学校
	サンミゲール・アルカンジ	石川 勤	男	49	日 本	福 島	高 卒	7	サンミゲール・アルカンジ日本語学校
レシフエ	テイシエラ・デ・フレイタス	羽広 妙子	女	39	ブラジル	愛 知	中 卒	5	テイシエラ日本語学校
ブエノス・アイレス	モロ ン	貝原 嗣子	女	48	アルゼンティン	岡 山	高 卒	25	西部日本語学校
	フロレンシオ・パレーラ	佐藤 富美子	女	46	日 本	三重	大 卒	4	フロレンシオ・パレーラ日本語学校
アスンシオン	アスンシオン	山 真菜子	女	26	日 本	鹿児島	大 卒	3	パラグアイ三育学院
	エンカルナシオン	小田 俊 春	男	41	日 本	広 島	中・中退	4	エンカルナシオン日本語学校
サンタ・クルス	サンフアン	二階堂 慧子	女	46	日 本	北海道		16	サンフアン日語校
サント・ドミンゴ	サント・ドミンゴ	小松 和 恵	女	25	ドミニカ	高 知	大 在	5	サント・ドミンゴ日本語学校
リ	マ	村上 みさお	女	48	ペ ー ル	岡 山	中 卒	4	ラ・ウニオン総合学校
	マ	東郷 納 弘 美	女	27	日 本	神 戸	中 卒	1	ペルー中央日本人会文化部日本語講習会

昭和57年度現地日本語教師本邦研修生一覽

支	部	地	区	氏	名	性別	年令	国籍	出身地	学歴	経歴 年数	学	校	名
リ	オ・子・ジ・ネイロ	カンボ・グランデ	カンボ・グランデ	堀	潤子	女	40	日	本	福島	高卒	3	カンボ・グランデ日本語学校	
ベ	ン	トメアス	トメアス	松	崎紀太郎	男	43	ブラジル	福島	高中退	3	トメアス日本語学校		
サン	・パワロ	カストロ	カストロ	小	林一世	男	51	日	本	東京	大中途	7	カストロ奨学会	
		サント・アンドレ	サント・アンドレ	富	田崇子	女	47	日	本	愛媛	高卒	11	旭日本語学校	
		ポルト・アレグレ	ポルト・アレグレ	児	玉芳子	女	53	日	本	鹿児島	大中途	4	ポルト・アレグレ日本語教室	
		アエノス・アイレス	コルドバ	今	井穂都子	女	50	日	本	宮崎	高卒	15	コルドバ日本語学園	
		アスンシオン	アラ	小	倉正英	男	47	日	本	徳島	中卒	6	サンタローザ日本語学校	
		サンタ・クルス	オキナ	大	熊豊子	女	42	日	本	埼玉	高卒	4	沖縄第一学校	
		サント・ドミンゴ	コンスタンサ	神	前和子	女	36	日	本	鹿児島	小中途	5	コンスタンサ日本語学校	
リ	マ	マダレナーナ	マダレナーナ	棚	原恵子	女	28	日	本	沖縄	大卒	7	ラ・ウニオン総合学校	



昭和56年度現地日本語教師本邦研修生一覧

支 部	氏 名	性	年 令	国	籍	出身県	最 終 学 歴	学 校 名	学 校 所 在 地	経 験 年 数	備 考
サン・パウロ	酒井 政 広	男	48才	日 本	本	東 京	高 卒	ロンドンリーナ 文化体育協会	パラナ州 ロンドリーナ市	22年	団 長
	木 内 務	男	41才	日 本	本	静 岡	高 校 中 退	イビウーナ 日本語学校	サンパウロ州 イビウーナ市	11年	
ベレーン	佐々木 邦 子	女	36才	日 本	本	兵 庫	看護婦養成所	イガラッパベス 日本学校	パラナ州 イガラッパベス郡	3年	副 団 長
	大 西 保 子	女	44才	日 本	本	香 川	高 卒	トメアス 文化協会日本語学校	パラナ州 トメアス郡	3年	
レシーフェ	西 山 喜 多 雄	男	56才	日 本	本	愛 媛	尋常小学校卒	クビチエック 日本語学校	バイヤ州 マッタ・ヂ・サンジョアン郡	12年	
サンタ・クルス	笹 本 久 美 子	女	21才	日 本 ポルヴィア	本	東 京	高 卒	サンファン日本語学校	サンタ・クルス州 サンファン	4年	2 世
アスンシオン	樽 木 寿	男	59才	日 本	本	福 岡	農 学 校 卒	アコンバイ日本人会	パラグアイ国 アマンバイ県	20年	
サント・ドミンゴ	矢 内 愛 子	女	41才	日 本	本	福 島	高 卒	ドミニカ日語学校	ドミニカ国 ラベীগ州	11年	
アルゼンティン	塚 田 彌	男	54才	日 本	本	長 野	農 学 校 卒	西部日本語学校	アルゼンティン国 アエノス・アイレス州	15年	
リマ	森 川 早 苗	女	37才	日 本	本	広 島	女子専門学校卒	ワラル日本人学校	ペルー国 リマ 県	3年	

昭和55年度現地日本語教師本邦研修生一覽

支 部	地 区	氏 名	年 令	経 験 年 数	学 校 名	生 徒 数	歴 前 年	本 籍 地
ベ ン ラ ジ ル	サンタ・イザベル	古和田 道弘	33	5	サンタ・イザベル 日伯文化協会	92名	1972年	京都府綾部市五津合町前56番地
	ベラビスタ	小茄子川 力雄	61	8	ベラビスタ郡民地自治 会アサヒ日語学校	56名	1953年	宮城県遠田郡兩郷町二郷字才兵 工仲名
リ オ ・ デ ・ ジ ャ ネ イ ロ	アンシャル	加藤 英子	57	13	アンシャル日語学校	48名	1961年	長崎県諫早市高城町734番地
サ ン ・ ラ ジ ル	スザノ・アグヒロ	山本 豊	38	8	アグヒロ日語学校	131名	1960年	兵庫県水上郡灘日野山15
ポ ル ト ・ ア レ グ レ ジ ル	ラームス	森 徳子	41	3	ラームス日語学校	48名	1967年	三重県桑名市和泉904
プ レ ノ ス ・ ア イ レ ス ・ ア ル ゼ ン テ ィ ン	アンデス	岸本 久子	54	9	兩部メンドサ日語学校	25名	1963年	大阪市浪速区塩草町1134
ア ス ラ グ ア イ	ビラボ	永見 悦子	40	4	ビラボ中央日語小学校	53名	1960年	高知県高岡郡越知町横島東226
	アスンシオン	鶴山 絃一	39	2	アスンシオン日本学校	62名	1976年	東京都立川市羽衣町2-28-6
サ ン タ ・ タ ル ス ・ ウ ィ ア	オキナワ第1	磯間 弘治	40	9	オキナワ第1日語校	101名	1958年	沖縄県中頭郡読谷村字名渡
	サンファン	深浦 晴子	49	15	サンファン日語学校	207名	1961年	長崎県長崎市東立神町74

昭和54年度現地日本語教師本邦研修生一覽

支部名	教師名	学校名	生徒数	経営形態	授業時間	備考
ベレーン支部	上田和子	サンタイザベル日本語学校	88名	日本人会の教育委員会	週 3~5hr 年 200hr	日語のみ
レシーフェ支部	西本フミ	ウナ植民地日本語学校	25名	個人	週 3hr 年 200hr	日語のみ
サン・パウロ支部	森 勝礼之	カシヨエリンニャだるま塾	65名	個人 日本人会後援	週 33hr 年 320hr	日語, 音楽, 体育, 図工
	渡辺次雄	アラサツパーバ日本語学校	348名	日本人会経営	週 7.5hr 年 300hr	日語, 絵画, 音楽
サント・ドミンゴ支部	上原 昌子	ドミニカ日本語学校	38名	個人	週 7hr 年 367hr	日語
リマ事務所	橋田久子	ラ・ビクトリア小学校	389名	父母会経営	週 5hr 年 150hr	日語
サンタ・クルス支部	高野 英喜夫	サンフアン日本語校	188名	日本人会経営	週 10hr 年 320hr	日語, 数学, 社会, 情操教育
アスンシオン支部	野本 武生	サンタローサ日本語小学校	66名	日本人会経営	週 4hr 年 225hr	日語, 算数
アエノス・アイレス支部	石川 宏紀	ビジャ・エリサ日本語学校	24名	父母会経営	週 9hr 年 410hr	日語, 音楽, 工作, 絵画, 体操
	古川 鶴雄	ノルチ日本語学校	66名	日本語クラブ	週 16hr 年 660hr	日語





JICA